

SDM5 と SDM15 (手動)、 SDP5 と SDP15 (プリセット) メーター

3A2327V
JA

オイルと 50:50 不凍液/水の混合液の定量ディスペンス用。
一般目的では使用しないでください。

ヨーロッパでは、爆発性環境での使用が認可されていません。

最高作業圧力: 10 MPa (103 bar、1500 psi)

最大使用圧力 (50:50 不凍液/水の混合液)、6.2 MPa (900 psi、62 bar)

最大流量、53 lpm (14 gpm)

モデルのリスト 2ページ



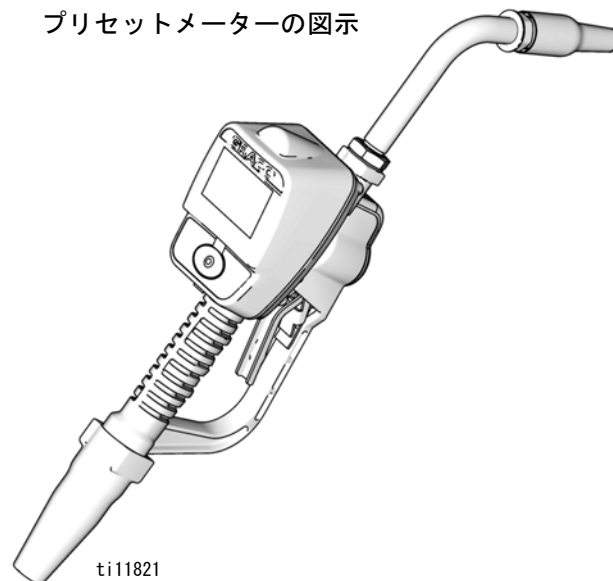
重要な安全上の指示

本取扱説明書のすべての警告および説明
をお読みください。説明書は保管してく
ださい。

注

このディスペンスバルブは、石油系潤滑油と不凍液のみをディスペンスするために設計されています。このディスペンスバルブを使用してフロントガラス洗浄剤をディスペンスしないでください。

プリセットメーターの図示



ti11821

モデル

SDM5 手動ディスペンス電子式メーター

モデル番号	スイベル	延長部の詳細	ノズル	流体タイプ
255348	1/2 NPT (F)	フレキシブル	自動、クイッククローズ	オイル、ATF
255349	1/2 NPT (F)	ギア潤滑油	クイッククローズ	ギア潤滑油
255350	1/2 NPT (F)	剛性	自動、クイッククローズ	オイル、ATF
255802	1/2 NPT (F)	剛性	クイッククローズ	凍結防止
255803	1/2 NPT (F)	フレキシブル	クイッククローズ	凍結防止
24H108	1/2 BSPP (F)	フレキシブル	自動、クイッククローズ	オイル、ATF
24H110	1/2 BSPP (F)	ギア潤滑油	クイッククローズ	ギア潤滑油
24H112	1/2 BSPP (F)	剛性	自動、クイッククローズ	オイル、ATF
24H130	1/2 BSPP (F)	剛性	クイッククローズ	凍結防止
24H132	1/2 BSPP (F)	フレキシブル	クイッククローズ	凍結防止
24H109	1/2 BSPT (F)	フレキシブル	自動、クイッククローズ	オイル、ATF
24H111	1/2 BSPT (F)	ギア潤滑油	クイッククローズ	ギア潤滑油
24H113	1/2 BSPT (F)	剛性	自動、クイッククローズ	オイル、ATF
24H131	1/2 BSPT (F)	剛性	クイッククローズ	凍結防止
24H133	1/2 BSPT (F)	フレキシブル	クイッククローズ	凍結防止

SDM15 手動ディスペンス電子式メーター

モデル番号	スイベル	延長部の詳細	ノズル	流体タイプ
255800	3/4 NPT (F)	剛性	高流量、クイッククローズ	オイル、ATF、不凍液
255801	3/4 NPT (F)	フレキシブル	高流量、クイッククローズ	オイル、ATF、不凍液
256836	1/2 NPT (F)	剛性	高流量、クイッククローズ	オイル、ATF 不凍液
256837	1/2 NPT (F)	フレキシブル	高流量、クイッククローズ	オイル、ATF、不凍液
24H126	3/4 BSPP (F)	剛性	高流量、クイッククローズ	オイル、ATF 不凍液
24H128	3/4 BSPP (F)	フレキシブル	高流量、クイッククローズ	オイル、ATF、不凍液
24H150	1/2 BSPP (F)	剛性	高流量、クイッククローズ	オイル、ATF 不凍液
24H152	1/2 BSPP (F)	フレキシブル	高流量、クイッククローズ	オイル、ATF、不凍液
24H127	3/4 BSPT (F)	剛性	高流量、クイッククローズ	オイル、ATF 不凍液
24H129	3/4 BSPT (F)	フレキシブル	高流量、クイッククローズ	オイル、ATF、不凍液
24H151	1/2 BSPT (F)	剛性	高流量、クイッククローズ	オイル、ATF 不凍液
24H153	1/2 BSPT (F)	フレキシブル	高流量、クイッククローズ	オイル、ATF、不凍液

SDP5 プリセットディスペンズ電子式メーター





モデル番号	スイベル	延長部の詳細	ノズル	流体タイプ
255200	1/2 NPT (F)	剛性	自動、クイッククローズ	オイル、ATF
255351	1/2 NPT (F)	フレキシブル	自動、クイッククローズ	オイル、ATF
255352	1/2 NPT (F)	ギア潤滑油	クイッククローズ	ギア潤滑油
255355	1/2 NPT (F)	剛性	クイッククローズ	凍結防止
255356	1/2 NPT (F)	フレキシブル	クイッククローズ	凍結防止
24H106	1/2 BSPP (F)	剛性	自動、クイッククローズ	オイル、ATF
24H114	1/2 BSPP (F)	フレキシブル	自動、クイッククローズ	オイル、ATF
24H116	1/2 BSPP (F)	ギア潤滑油	クイッククローズ	ギア潤滑油
24H122	1/2 BSPP (F)	剛性	クイッククローズ	凍結防止
24H124	1/2 BSPP (F)	フレキシブル	クイッククローズ	凍結防止
24H107	1/2 BSPT (F)	剛性	自動、クイッククローズ	オイル、ATF
24H115	1/2 BSPT (F)	フレキシブル	自動、クイッククローズ	オイル、ATF
24H117	1/2 BSPT (F)	ギア潤滑油	クイッククローズ	ギア潤滑油
24H123	1/2 BSPT (F)	剛性	クイッククローズ	凍結防止
24H125	1/2 BSPT (F)	フレキシブル	クイッククローズ	凍結防止




SDP15 プリセットディスペンズ電子式メーター

モデル番号	スイベル	延長部の詳細	ノズル	流体タイプ
255353	3/4 NPT (F)	剛性	高流量、クイッククローズ	オイル、ATF、 不凍液
255354	3/4 NPT (F)	フレキシブル	高流量、クイッククローズ	オイル、ATF、 不凍液
256838	1/2 NPT (F)	剛性	高流量、クイッククローズ	オイル、 ATF 不凍液
256839	1/2 NPT (F)	フレキシブル	高流量、クイッククローズ	オイル、ATF、 不凍液
24H118	3/4 BSPP (F)	剛性	高流量、クイッククローズ	オイル、 ATF 不凍液
24H120	3/4 BSPP (F)	フレキシブル	高流量、クイッククローズ	オイル、ATF、 不凍液
24H154	1/2 BSPP (F)	剛性	高流量、クイッククローズ	オイル、 ATF 不凍液
24H156	1/2 BSPP (F)	フレキシブル	高流量、クイッククローズ	オイル、ATF、 不凍液
24H119	3/4 BSPT (F)	剛性	高流量、クイッククローズ	オイル、 ATF 不凍液
24H121	3/4 BSPT (F)	フレキシブル	高流量、クイッククローズ	オイル、ATF、 不凍液
24H155	1/2 BSPT (F)	剛性	高流量、クイッククローズ	オイル、 ATF 不凍液
24H157	1/2 BSPT (F)	フレキシブル	高流量、クイッククローズ	オイル、ATF、 不凍液

警告

次の警告は、この機器のセットアップ、使用、接地、整備と修理に関するものです。感嘆符のシンボルは一般的な警告を行い、危険シンボルは手順特有の危険性を知らせます。裏面でこれらの警告を参照してください。追加の、製品特有の警告は、この取扱説明書の本文の中の対応する箇所に記載されています。

 警告	
	<p>皮膚への噴射の危険性</p> <p>ディスペンス・バルブ、ホースの漏れ口、または破損したコンポーネントから噴出する高圧の液体は、皮膚を貫通します。これはただの切り傷のように見えるかもしれませんが、体の一部の切断にもつながりかねない重傷の原因となります。直ちに外科的処置を受けてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ディスペンスバルブを人や体の一部に向けないでください。 ディスペンスノズルの先端部分を手で塞がないでください。 液漏れを手、体、手袋、またはボロ巾等で止めたり、そらせたりしないでください。 スプレーを停止するとき、および装置を清掃、点検、または整備する前は、本取扱説明書の圧力解放手順に従ってください。
	<p>装置誤用の危険性</p> <p>誤用は死あるいは重篤な怪我の原因となります。</p> <ul style="list-style-type: none"> 疲労状態、薬物を服用した状態、または飲酒状態で装置を操作しないでください。 システム内で耐圧または耐熱定格が最も低い部品の、最高使用圧力または最高使用温度を超えないようにしてください。すべての機器取扱説明書の技術データを参照してください。 装置の接液部品に適合する液体または溶剤を使用してください。すべての機器取扱説明書の技術データを参照してください。液体および溶剤製造元の警告も参照してください。お客様の材料についてすべての情報が必要な場合、販売代理店または小売業者から MSDS フォームを要求してください。 毎日、装置を点検してください。メーカー純正の交換用部品のみを使用し、磨耗または破損した部品を直ちに修理または交換してください。 装置を改造しないでください。 装置を定められた用途以外に使用しないでください。詳しくは販売代理店にお問い合わせください。 ホースとケーブルを、通路、鋭角のある物体、可動部品、加熱した表面などに近づけないでください。 ホースをねじったり、過度に曲げたり、ホースを引っ張って装置を引き寄せないでください。 子供や動物を作業場から遠ざけてください。 適用されるすべての安全に関する法令に従ってください。
	<p>バッテリーに関する安全</p> <p>バッテリーの取り扱いを誤ると、漏れや破裂が発生したり、やけどをもたらしたり、爆発する恐れがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> 装置には、指定されたバッテリーの種類を使用する必要があります。 バッテリーの交換に際し、火花が出る場合があります。バッテリーの交換は非危険区域で、引火性の液体あるいは気体から離れた場所でのみ行ってください。 バッテリーは適切に扱って破棄してください。バッテリーを短絡させたり、充電したり、強制過放電させたり、分解したり、潰したり、貫通したり、焼却したり、° 85° C を超える温度に加熱しないでください。

 警告	
	<p>火災及び爆発の危険性</p> <p>ガソリンやフロントガラスのワイパー液のような可燃性の液体が作業場にある場合は、火災や爆発の原因となることがあるということを認識してください。火災と爆発を防止するために：</p> <ul style="list-style-type: none"> • 十分換気された場所でのみ使用するようしてください。 • タバコの火や携帯電灯などのすべての着火源を取り除いてください。 • ポロ布、溶剤およびガソリンのこぼれた容器または空き容器を含む、不要品が作業場に無いようにしてください。 • 引火性の蒸気が充満している場所で、電源プラグを抜き差ししたり、照明をオン/オフしたりしないでください。 • 作業場にあるすべての装置を接地してください。 • 接地したホース以外は使用しないでください。 • 静電気火花が生じたり、または感電した場合、操作を直ちに停止してください。問題を特定し、解決するまでは、装置を使用しないでください。 • 作業場には消火器を置いてください。
	<p>作業者の安全保護具</p> <p>作業場にいる際には、目の怪我、難聴、毒性ガスの吸引、および火傷を含む重傷事故から身を守るために、適切な保護具を身につける必要があります。保護具には以下のもの含まれます、</p> <ul style="list-style-type: none"> • 保護めがねと耳栓。 • 流体および溶剤の製造元が推奨する呼吸マスク、保護服および手袋
	<p>CALIFORNIA PROPOSITION 65</p> <p>本製品の中にはカリフォルニア州において癌、奇形その他の生殖的な害を及ぼすとして知られる化学物質が含まれます。取り扱い後は手を洗って下さい。</p>

設置

代表的な取り付け例 (図 1)

図 1に示される標準的な取り付けは単なる案内です。これは完全なシステム設計ではありません。必要性に合ったシステムの設計の支援が必要な場合は、Graco 販売代理店にご相談ください。

注

ディスペンスバルブは、一列に並べて取り付けるように設計されていません。メーターのアウトレット側にシャットオフバルブは取り付けないでください。そのような取り付けを行うと、メーターハウジングカバーに損傷をもたらす場合があります。

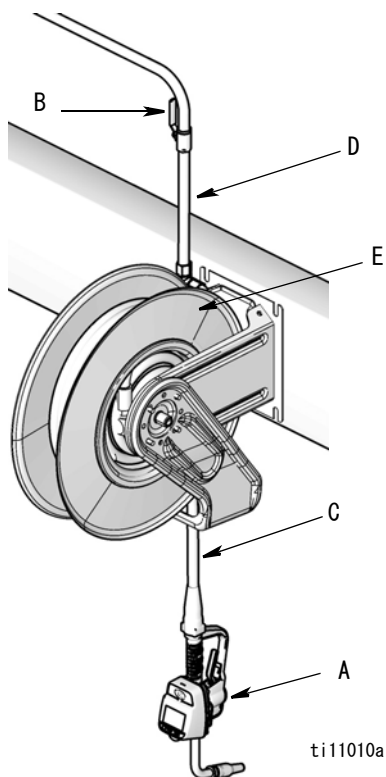


図 1

取り付けブラケット (図 2)

取り付けブラケット 249440 は、コンソール上にディスペンスバルブを置く場合に取り付け可能です。

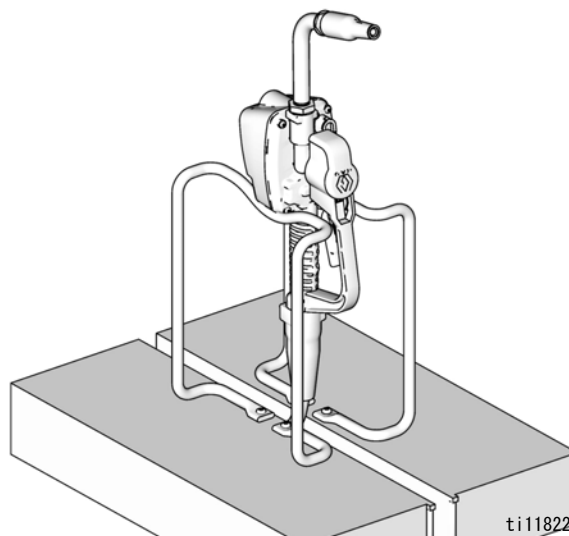
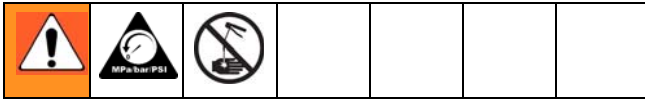


図 2

品目	説明
A	電子計量式ディスペンスバルブ
B	液体シャットオフバルブ
C	ホース
D	ホースリール液体インレットホース
E	ホースリール

熱放出キット (図示なし) が必要です。必要なキットは選択されたポンプによって変わります。使用できるキットのリストについては、42 ページの部品を参照してください。

圧力解放手順



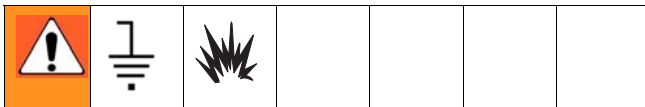
本装置は、圧力が手動で開放されるまで加圧状態が続きます。加圧された流体、ディスペンスバルブからの偶発的噴射または流体のしぶきによる深刻な損傷のリスクを低減するために、以下のような場合にこの**圧力開放手順**に従ってください。

- 圧力を開放するよう指示がある場合。
 - あらゆるシステム装置を点検、清掃または修理する場合。
 - 液体ノズルまたはフィルタを設置または清掃する場合。
1. ポンプへの電源をオフにするか、上流側のボールバルブを閉じる場合。
 2. 廃棄物容器の中に向けてディスペンスバルブの引き金を引き、圧力を開放します。
 3. システム内のあらゆるブリードタイプのマスターエアバルブおよび液体ドレンバルブを開きます。
 4. システムを加圧する準備ができるまで、ドレンバルブを開いたままにします。

接地



火災の危険性、メーター上の導電性の金属面は、正電荷を持つ金属面に接触しないでください。これにはスターターソレノイド端子、オルタネーター端子、およびバッテリー端子が含まれます（ただし、これらに限定されません）。そのような接触は、電気アークまたは火災発生の原因になる可能性があります。



装置は接地する必要があります。接地を行うことで、静電蓄積または回路短絡による電流を配線を通して逃がし、ショートした場合に静電気および電気ショックの危険を減らします。

ポンプ：製造元の推奨に従ってください。

エアおよび液体ホース：導電性のホースのみを使用してください。ホースの電気抵抗を確認してください。接地への合計抵抗値が 29 メガオームを超える場合は、直ちにホースを交換してください。

3A2327V

エア コンプレッサ：製造元の推奨に従ってください。

硫体供給容器：ご使用の地域の法令に従ってください。

洗浄または圧力開放時に接地の電氣的導通を確保するには、ディスペンスバルブの金属部分を接地した金属容器の横にしっかりと当てて、バルブの引き金を引きます。

取り付け前手順



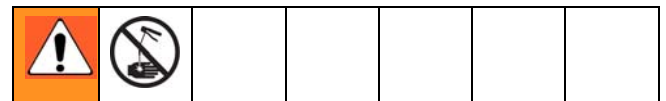
1. **圧力開放**（9ページ）を実行します。
2. シャットオフバルブ（B、図 1）を閉じます。
3. ホースとリール、またはコンソールを接地します。9ページを参照。PTFE テープを使用する場合は、少なくとも2つのネジをむき出し状態に残します。むき出しのネジは接地の維持を確保します。

取り付け手順

注

- 今回が新しい取り付けである場合、または液体ラインに汚染がある場合、計量式バルブを取り付ける前にラインを洗浄します。汚染されたラインはバルブの漏れを引き起こす恐れがあります。
- メーターで圧縮空気を絶対にディスペンスしないでください。それを行うとメーターが損傷されます。

洗浄

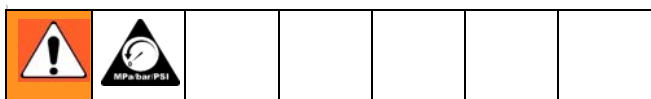


これが既存の取り付けである場合は、メーターの取り付けセクション、10ページに移動してください。次の処理、手順 1-5 は、洗浄処理です。

1. 各ディスペンス位置で流体シャットオフバルブ（B、図 1、8ページ）を閉じます。
2. 以下を確認します。
 - ポンプのところにあるメイン流体アウトレットバルブが閉じていること。
 - ポンプモーターへのエア圧力が調整されており、**および**
 - エアバルブが開いていること。

3. メイン液体バルブをゆっくりと開きます。
 - a. (ディスペンスバルブが接続されていない状態で) ホースの端を廃油用容器の中に入れます。
 - b. 洗浄中にホースが外に出てこないように、容器の中で固定します。
 - c. 複数のディスペンス位置がある場合、まず最初にポンプから最も遠いディスペンス位置を洗浄し、それからポンプに向かって作業を続けます。
4. ディスペンス位置でシャットオフバルブ (B) をゆっくりと開きます。十分な量の油を洗い出して、システム全体が清浄であることを確認し、バルブを閉じます。
5. 他のすべての位置で手順を繰り返します 4。

メーターの取り付け (図 3)



1. 圧力開放 (9ページ) を実行します。

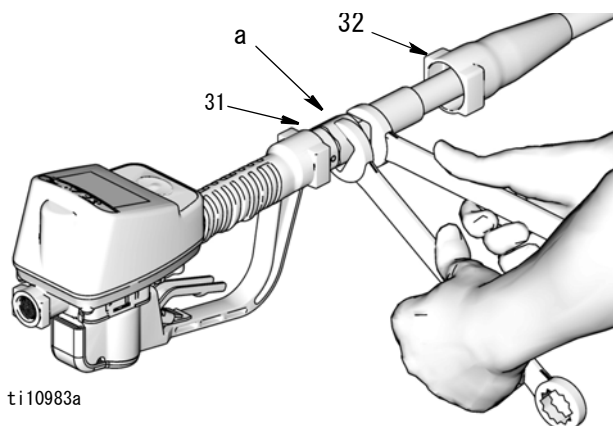


図 3

2. スイベルブーツ (32) を小さい端に先に向けてホース上に後ろにスライドさせて、スイベル取り付け金具 (a) に到達させてください。
3. ホース取り付け金具の雄ネジにネジシール材を塗ります。ホース取り付け金具をメーターのスイベル (31) にねじ込みます。2 つのレンチを使用してしっかりと締めます (図 3)。

流体をシステム内に循環させる前に、製造元の推奨に従ってシール材を硬化させてあることを確認します。

チューブ延長部の取り付け (図 4)

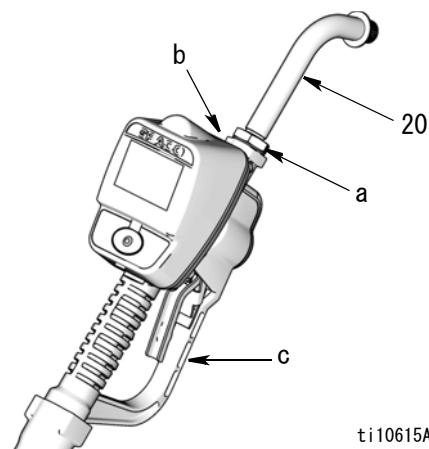


図 4

注

延長チューブ (20) のネジ部分には PTFE テープまたはネジシール材を使用しないでください。これは取り付け金具の漏洩を引き起こす可能性があります。

1.
 - a. チューブのネジ部分から完全に外れるまで、チューブナット (a) を緩めます。
 - b. 延長部 (20) が底に付くまでハウジング (b) にねじ込みます。
 - c. 延長部 (20) の位置をメーターハウジングとハンドル (c) と合わせます。
 - d. ナット (a) をしっかりと締めます。

ノズルの取り付け (図 5)

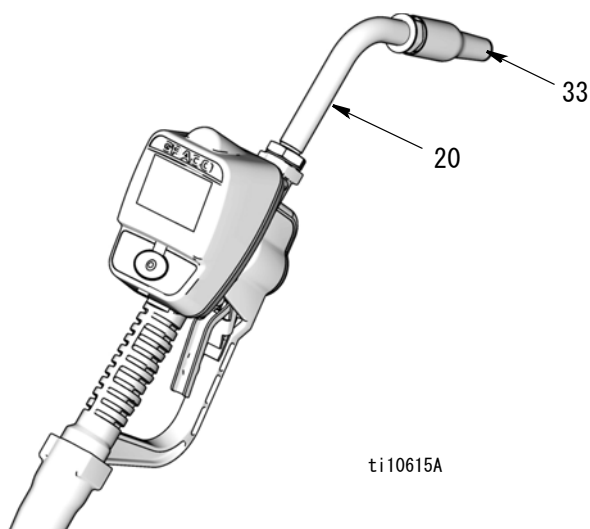


図 5

1.
 - a. 新しいノズル (33) を延長部 (20) にねじ込みます。
 - b. 調整可能スパナをノズルブッシングの平らな部分に使用して、しっかりと締めます。
 - スパナをノズルブッシングの平らな部分に当てた場合にのみ、ノズルを締めます。
 - **ノズルからブッシングを分離させないでください。** 分離させるとノズルの性能に影響を与えます。
2. 自動ツイストロックノズルとすべての液体シャットオフバルブを開きます。ポンプを始動してシステムを加圧します。完全なメーター操作の詳細については、21 ページの始めにある操作画面、手動またはプリセットモードのどちらかでディスペンスの手順を参照してください。
3. ディスペンスの精度を確かにするために、メーターを使用する前に流体ラインとディスペンスバルブからすべてのエアを排出します。
4. システム流量を目的の流量に設定します。

注

ノズルが閉じた状態でメーターの引き金を引かないでください。液体がノズルの後ろで蓄積し、ノズルから漏れて、ノズルが開かれたときに不意に排出されます。誤ってノズルが閉じた状態でメーターの引き金を引いた場合は、ノズルを廃棄物用バケツの中に向け、ノズルを開いて圧力を開放し、蓄積された液体を排出させます。

インパクトガードキット (24W327)

インパクトガードキット (24W327) をご利用いただけます。このガードはメーターハウジングとベゼルを保護するものです。

1. 図 6 を参照しながらメーターベゼルの上にベゼルガードを取り付けます。
2. 図 6 を参照しながら次にハウジングガード (b) をノズル/延長部およびメーターとベゼルガードの上に取り付けます。

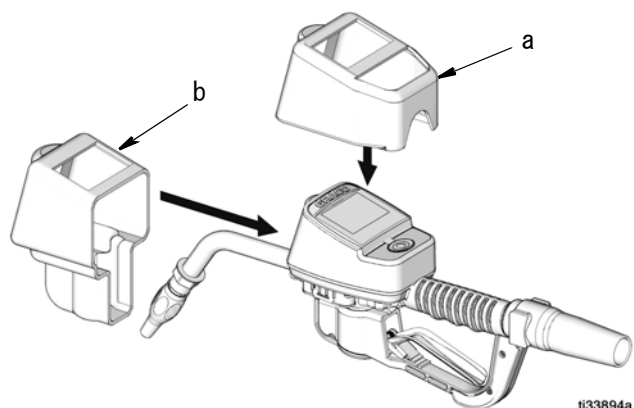


図 6

メーター概要

ナビゲーションとモード



図 7

5 方向メニューナビゲーションボタン (図 7)

- 4 方向の矢印 (上、下、左、右) と中心の ENTER ボタンが含まれます。
- 方向の矢印を押すと、メニュー内を簡単にスクロールできます。選択/保存するには、中心の ENTER ボタンを押す **必要** があります。
- 方向矢印を押し続けると、メニュー内で素早くスクロールできます。

メーターのディスプレイ

矢印を使用して画面のコントラストを調節する

セットアップホーム画面 (13 ページ) で、左と右矢印を使用して画面のコントラストを調節してください。

- **画面を暗くする方法:** 右矢印を何回か押します。
- **画面を明るくする方法:** 左矢印を何回か押します。

休止/動作モード

- **休止:** バッテリー節約モード。通常操作において 2 分間の不活動状態が続くと、ディスプレイが空白画面になります。ディスプレイが休止状態の間、装置は ディスペンスされた量を保持し続けます。
- **動作:** どれかの矢印または ENTER ボタンを押すと、または液体をディスペンスするために引き金を引くと、ディスプレイは休止モードから動作モードになります。

引き金のロックとロック解除

プリセットメーター **のみ** では、図 8 で示されたようにディスペンス位置に引き金をロックすることを可能にする引き金のロック機能が含まれます。ロックを解除するには、ハンドルに向かって引き金をしっかりと引きます。

プリセットメーターのみ

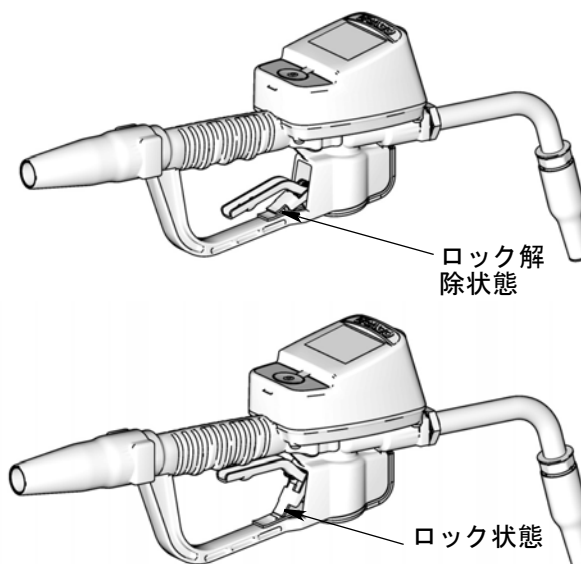


図 8

設定モード画面

操作モードの場合、設定モード画面にアクセスするには、図 10に示されるホーム画面にいる必要があります。
(ホーム画面の完全詳細は、20ページで提供されています)。

ホーム画面を表示するには、以下の手順を実行します。

1. キーパッドのどれかのボタンを押して、メーターを動作状態にします。

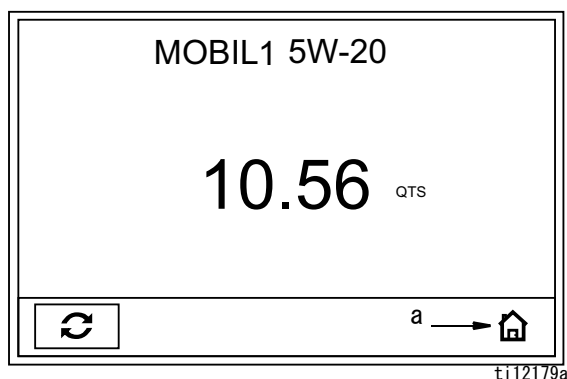
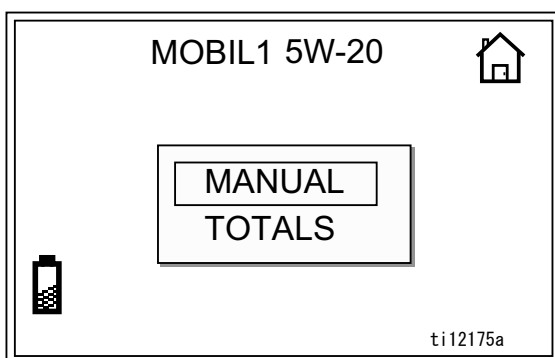


図 9

2. 操作モード画面（図 9に示されるような画面）が表示されたら、次の手順に従います、

- a. 右矢印を使用してカーソルを家のアイコン（a）に移動させます。
- b. 中心の ENTER ボタンを押して、ホーム画面（図 10）を表示させます。

手動メーター



プリセットメーター

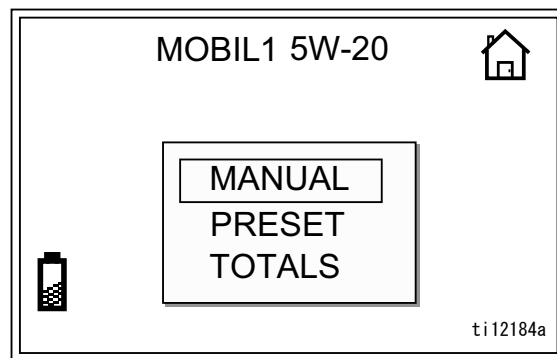


図 10

セットアップのメイン画面 (図 12)

すべてのメーター

セットアップのメイン画面は、セットアップモードに移る際に最初に表示される画面です。この画面では、利用可能なセットアップ画面のリストが表示され、ホーム画面に戻るためのリンクも含まれます。

手動メーターの画面、

- 単位/限界量
- 校正
- バナー
- 言語
- ホーム

プリセットメーターには、すべての手動メーターの設定画面、およびプリセット画面が含まれます。

- 単位/限界量
- 校正
- プリセット
- バナー
- 言語
- ホーム

手動メーター

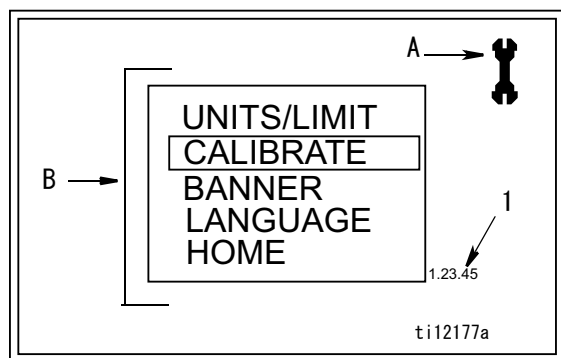


図 12

メイン画面の機能 (図 12)

A. 画面識別アイコン、セットアップ画面のメイン画面にいる場合は、右上の隅にレンチアイコンが表示されます。

操作モード画面からの設定画面の表示

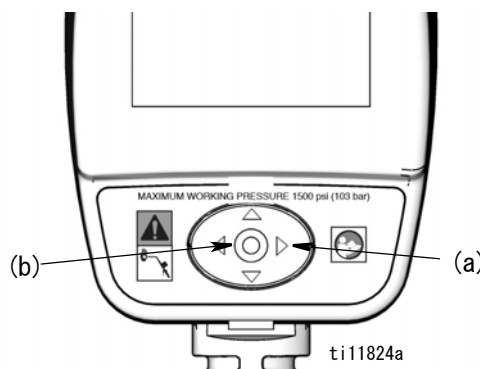
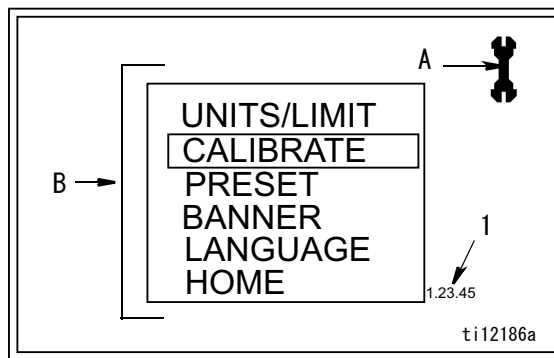


図 11

1. 数秒間、右矢印 (a) のみを押し続けます (図 11)。
2. 次に同時に中心の ENTER ボタン (b) も押します (図 11)。図 12に示される設定のメイン画面が表示されるまで、両方のボタンを押し続けます。

プリセットメーター



B. セットアップ画面: 使用可能な画面。

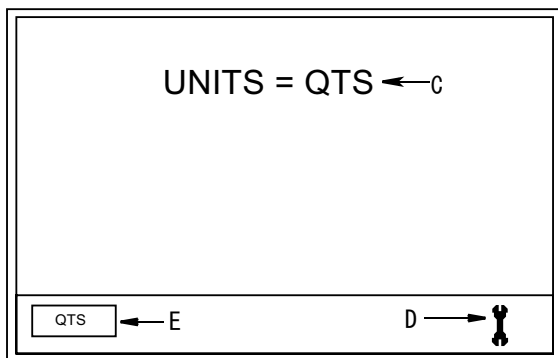
1. 上または下矢印を使用して、リストから画面を選択します。
 2. 中心の ENTER ボタンを押して、選択を確認します。選択した画面が表示されます。
- 1. ソフトウェアバージョン番号、参照番号。** 技術サポートのために Graco にお問い合わせいただく際にはこの番号の提供を要求される場合があります。

単位/限界量画面 (図 13)

すべてのメーター対象

測定単位をポイント、クオート、リットル、またはガロンに設定します。

手動メーター



プリセットメーター

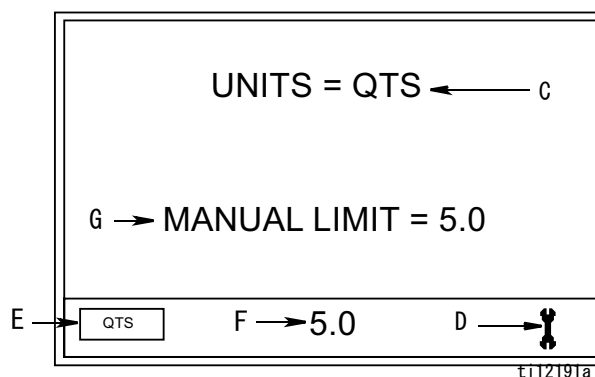


図 13

単位/限界量画面の機能 (図 13)

すべてのメーターは C - E を含む

C. 単位モード、測定単位の設定ボタン (E) を使用して、選択された測定単位が表示します。

D. レンチアイコン、セットアップのメイン画面に戻ります。

E. 測定単位ボタン/フィールドの設定:測定単位をポイント、クオート、ガロンあるいはリットルとして設定します。

測定単位を変更/設定するには、以下の手順を実行します。

1. 左または右矢印を使用して、カーソルを [測定値の設定] フィールド (E) に移動させます。
2. 上または下矢印を使用して、測定単位の選択を表示させます (PTS、QTS、L、GAL)。
3. 中心の ENTER ボタンを押して、選択を確認します。選択した測定単位が画面 (C) に表示されます。
4. 変更を終了したら、右矢印を使用してレンチアイコンの上にカーソルを移動させます。
5. 中心の ENTER ボタンを押して、セットアップのメイン画面に戻ります。

プリセットメーターは F - G も含む

F. 手動ディスペンス限界量フィールドの設定 手動モードでディスペンスできる液体の最大量を設定します。

手動ディスペンス限界量を変更/設定するには、以下の手順に従います。

1. 右矢印を使用してカーソルを [手動ディスペンス限界量] フィールド (F) に移動させます。
2. 上または下矢印を使用して表示される量を増やしたり、減らしたりします。
3. 使用する量がフィールドに表示されたら、中心の ENTER ボタンを押して量を確認します。確認された量が画面 (G) に表示されます。
4. 変更を終了したら、右矢印ボタンを使用してカーソルをレンチアイコンの上に移動させます。
5. 中心の ENTER ボタンを押して、セットアップのメイン画面に戻ります。

G. 手動での限界量確認:手動で一度にディスペンスできる液体の最大量が表示されます。タスクバーの **手動ディスペンスの限界量の設定** フィールド (F) に量が指定されます。プリセットのディスペンス量は、設定した手動ディスペンスの限界量に影響されません。

較正画面 (図 14)

すべてのメーター対象

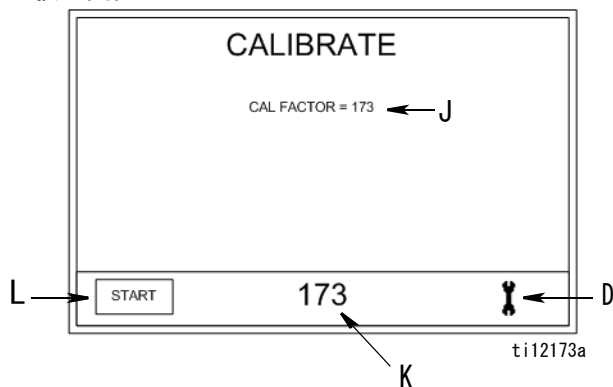
別の流体に対しては、メーターを再較正します。

表1. 較正係数

液体	較正数値	
	クオート	リットル
オイル (10W - 30)	173	183
ギア潤滑油	173	183
オートマチックトランスミッション液	167	176
不凍液	159	168

- 21° C (70° F)、7.6 lpm (2.0 gpm) での較正係数。
- 温度と流量により、較正数値は少し異なる場合があります。

較正画面 1



較正画面 2

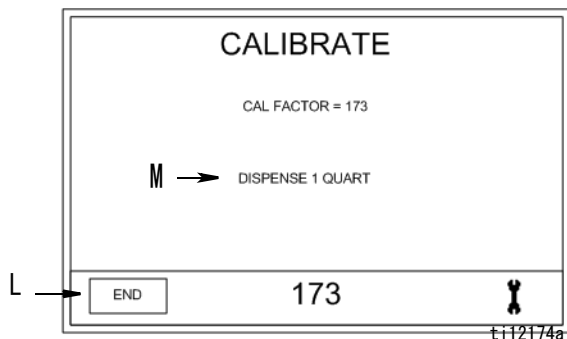


図 14

すべてのメーターは D - M を含む

D. レンチアイコン、ユーザーはメイン画面に戻されます。

J. 較正係数、メーター較正中に操作者がディスプレイした量が表示されます。

K. プリセットの較正係数、プリセットの較正量が表示されます。

プリセットの較正係数を調節するには、以下の手順に従います。

1. 左または右矢印を使用して、カーソルを較正係数フィールド (K) に移動させます。
2. 上または下矢印を使用して、プリセットの較正係数を手動で上か下に調節します。これは較正画面 1 のみで実行可能です (図 14)。
3. 中心の ENTER ボタンを押して、新しい設定を確認します。新しい設定が [較正係数] フィールドに表示されます。

L. 開始/終了ボタン: 較正の開始時と終了時にクリックします。**メーターの再較正** (ページ 17) を参照してください。

M. ディスペンス、画面 2 にのみ表示されます (図 14)。較正テスト中に操作者がディスプレイした量が表示されます。

メーターの再校正 (図 14)

メータは、10W30 のモーターオイルのデフォルト校正係数である 21° C (70° F) に設定された状態で工場から出荷されます。この校正係数は、ほとんどのオイルに対して、十分に正確な数値です。もし他の液体が使用されるか、より精度が必要な場合は、以下にある再校正方法の 1 つを実行してメーターを再校正できます。

1. 校正表 1 から校正係数を選択する



表 1 (16 ページ) で提供されている校正係数は概算的なものですが、ほとんどの用途に対して十分なものです。最高の高精度を求む場合は、方法 2、手動での校正手順を使用します。

1. 左または右矢印を使用して、カーソルを [校正係数] フィールド (K) に移動させます。
2. 表示されている数値が表 1 で選択した校正係数に一致するまで、上または下矢印を使用して、プリセットの校正係数を手動で上下に調節します。
3. 中心の ENTER ボタンを押して、新しい設定を確認します。新しい設定が [校正係数] フィールドに表示されます。
4. 右矢印ボタンを使用して、カーソルをレンチアイコン上に移動させます。
5. 中心の ENTER ボタンを押して、セットアップのメイン画面に戻ります。

または

2. 手動での校正手順

以下の手順で記述される校正画面 1 と 2 に関しては、図 14、16 ページを参照してください。

- 単位/限界画面、15 ページで英単位 (ガロン、クォート、ポイント) が測定単位として設定された場合、1 クォートのメスシリンダーでメーターを校正してください。
- 単位/限界量画面で国際単位 (SI) (リットル) が測定単位として設定された場合、1 リットルのメスシリンダーでメーターを校正してください。

1. 左または右矢印を使用して、校正画面 1 の [開始] (L) を選択してください。
2. 中心の ENTER ボタンで選択を確認します。校正画面 2 が表示されます。

3. **正確に** 1 クォート (あるいは 1 リットル) の流体を、校正された 1 クォート (あるいは 1 リットル) 容器にディスペンスして下さい。

校正係数は校正係数フィールド (J) に表示されます。

4. 左または右矢印を使用して、校正画面 2 で [終了] (L) を選択します。
5. 中心の ENTER ボタンで選択を確認します。校正画面 1 が表示されます。
6. 変更を終了したら、右矢印ボタンを使用してカーソルをレンチアイコンの上に移動させます。
7. 中心の ENTER ボタンを押して、セットアップのメイン画面に戻ります。

最も高精度な校正を達成するには、以下の手順に従います。

- 手動での校正手順 (方法 2) を使用します。
- リアルタイムディスペンスでは、使用する予定の単位系 (英単位または SI) で 1 クォートまたは 1 リットルの量のどちらかで、認定されたメスシリンダーを使用します。
- ディスペンス中に予期される温度で、ディスペンスする予定の液体そのものを使用して校正します。
- 校正後、ディスペンスを測定することで結果を確認します。
- 校正の試行間は、メスシリンダーからすべての液体を確実に除去してください。
- 使用している容器に対し、メーターが適切な単位系に設定されていることを確認します。



メーターが校正されたら、再校正する必要なく単位系を他のあらゆる単位に変更できます。

プリセット画面 (図 15)

プリセットメーターのみ対象

デフォルトのプリセット量を設定します。通常は、最も頻繁にディスペンスする量を入力します。

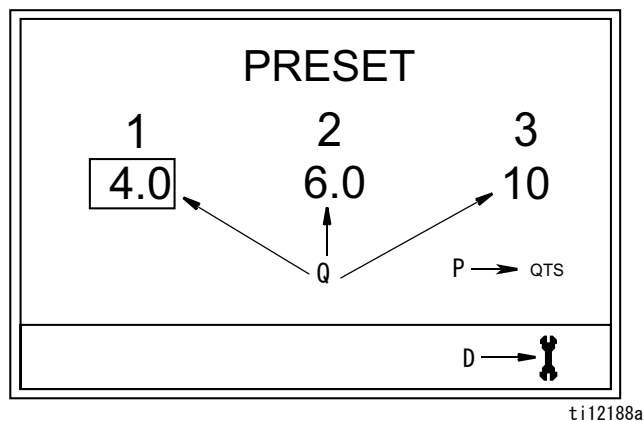


図 15

プリセットメーターは D、P と Q を含む

D. レンチアイコン、ユーザーはメイン画面に戻されます。


P. 測定単位: 単位/限界量画面、15ページで設定します。

Q. プリセット量の設定: プリセットディスペンスモードのディスペンスオプションを設定します。

最大 3 つまでのデフォルトのプリセット量を設定できます。量はどのような順序にでもリストすることが可能であり、数値順である必要はありません。

プリセット量を設定するには、以下の手順に従います (図 15)。

1. 左または右矢印を使用して、3 つの量のフィールド (Q) から 1 つを選択します。
2. 上または下矢印を使用して、目的の量が表示されるまで、フィールドに表示される数値を上げるか、下げます。
矢印ボタンを押し続けると、スクロール速度が上がります。
3. 中心の ENTER ボタンで量を確認します。

 表示される量は、測定単位間で変更する際に自動的に再計算されません。たとえば、クォートからリットルに変更する場合は、手動でプリセット量を変更する必要があります。

4. 変更を終了したら、左または右矢印ボタンを使用して、レンチアイコンの上にカーソルを移動させます。
5. 中心の ENTER ボタンを押して、セットアップのメイン画面に戻ります。

バナー画面 (図 16)

すべてのメーター対象

ホーム、手動、およびプリセット画面の上部にわたって表示される情報バナーを作成します。

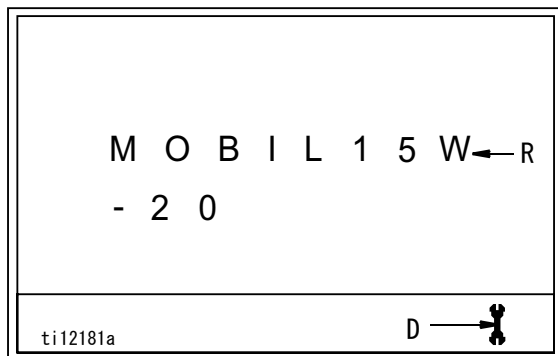


図 16

バナー画面の機能 D と R

D. レンチアイコン、ユーザーはメイン画面に戻されます。

R. バナーフィールド、情報が表示される行。11までの英数字文字および/あるいはスペースが入ります。

フィールドが空白の際に、上下矢印ボタンを使用すると次の文字が選択可能です、(ピリオド) “ . “; (バックスラッシュ) “ / “; または (ダッシュ) “ - “。

バナーを作成するには、以下の手順に従います。

1. 上または下矢印を使用して数字、続いて英字、続いて空白/スペース間をスクロールします。
2. 中心の ENTER ボタンを押して、文字を選択します。文字が選択されたら、カーソルが自動的に次の文字フィールドに移動されます。

フィールドを飛ばす場合、または 11 スペースを全部使用する必要がない場合は、右矢印ボタンを使用してレンチアイコンにカーソルを戻してください。11 番目の文字が確認された後は、カーソルがレンチアイコン (D) に自動的に戻されます。

3. 中心の ENTER ボタンを使用して、セットアップのメイン画面に戻ります。

言語画面 (図 17)

すべてのメーター対象

メーターに表示されるテキスト用の使用言語を設定します。選択肢には英語とスペイン語が含まれます。

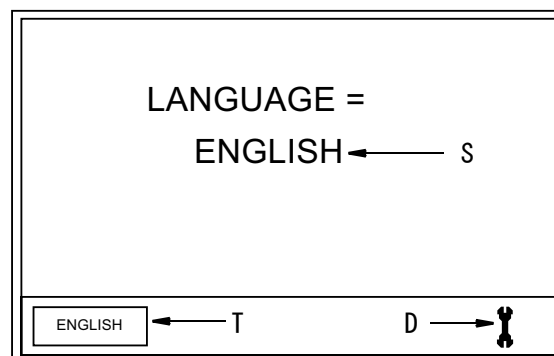


図 17

言語画面の機能 D、S、および T

D. レンチアイコン、ユーザーはメイン画面に戻されます。

S. 言語フィールド: 選択された言語を示します。

T. 言語フィールド/ボタン: カーソルがこのボタンの上に置かれている場合、上または下印が押されるたびに、ボタンに表示される言語名が変わります。

言語を選択するには、以下の手順に従います。

1. 左または右矢印を使用して、カーソルを言語フィールド/ボタン (T) に移動させます。
2. 上または下矢印を使用して、言語の選択を表示します。
3. 使用する予定の言語名がフィールド/ボタン (T) に表示されたら、中心の ENTER ボタンを押して、選択を確認します。



そうすると、選択言語が画面の [言語] フィールド (S) に表示されます。



中心の ENTER ボタンを押すと、フィールド/ボタンの名前も「SPANISH」から「EPANOL」に変わり、画面上の [言語] ボタン (T) と [言語] フィールド (S) の両方でそのように表示されます。

4. 変更を終了したら、左または右矢印ボタンを使用して、レンチアイコンの上にカーソルを移動させます。
5. 中心の ENTER ボタンを押して、セットアップのメイン画面に戻ります。

液体のディスペンスと操作モード画面

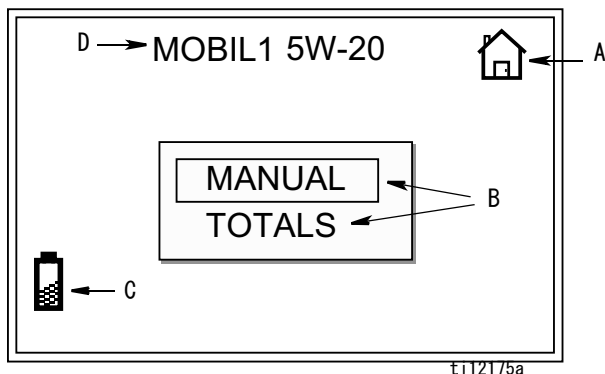
						
<p>火災の危険性、メーター上の導電性の金属面は、正電荷を持つ金属面に接触しないでください。これにはスターターソレノイド端子、オルタネーター端子、およびバッテリー端子が含まれます（ただし、これらに限定されません）。そのような接触は、電気アークまたは火災発生の原因になる可能性があります。</p>						

セットアップモードにいる場合、操作モード画面を表示するには上または下矢印を使用して、リストから「ホーム」を選択してください。中心の ENTER ボタンを押して、図 18で示される操作モードのホーム画面を表示します。セットアップモード画面の完全詳細は、13ページに始まります。

ホーム画面 (図 18)

すべてのメーター

手動メーター



プリセットメーター

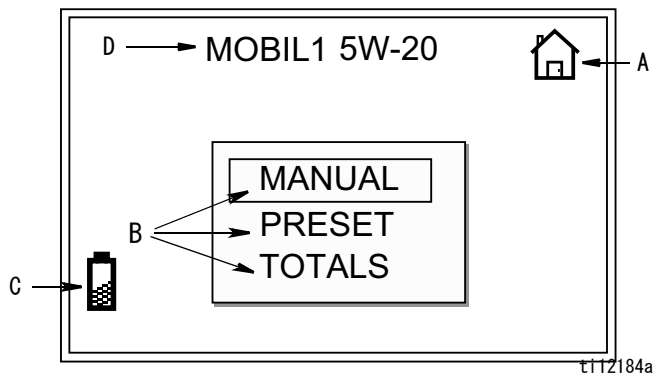


図 18

すべてのメーターは A - D を含む

A. 画面識別アイコン、家は、ホーム画面にいる場合表示されます。

B. 操作画面:使用可能な選択画面のリスト/メニュー
操作画面には以下の選択が含まれます。

手動メーター

- 手動
- 合計

プリセットメーター

- 手動
- プリセット
- 合計

1. 上または下矢印を使用してオプション内をスクロールします。
2. 中心の ENTER ボタンを押して選択を確認し、画面を表示させます。

C. バッテリーインジケーター:ホーム画面のみに表示されます。現在のバッテリー残量が表示されます。バッテリーの残量が低いとすべての画面で表示および点滅されます。

D. 情報バナー、設定可能の情報バナー。データは**設定モードのバナー画面**、19ページで入力されます。

手動ディスペンス (図 19)

すべてのメーター

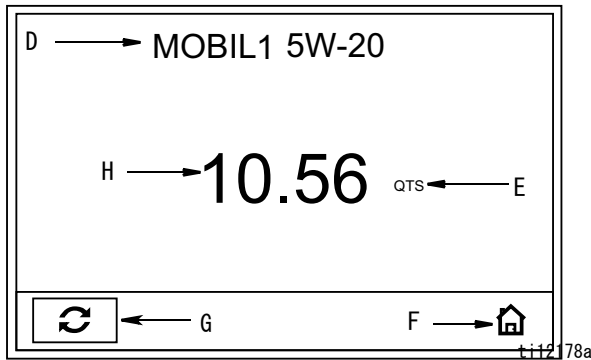


図 19

項目 D - H については、図 19 を参照

D. 情報バナー、設定可能の情報バナー。データは設定モードのバナー画面、19ページで入力されます。

E. 測定単位、測定単位 のパイント、クオート、ガロン、または リットル を示します。測定単位は、設定モードの単位/限界量画面、15ページで設定されます。

F. ホームアイコン、ホーム画面に戻ります。

G. リセット、カウンタ (H) をゼロにリセットします。

H. カウンタ、ディスペンスが開始する前は、ディスプレイに 0.00 が表示されています。流体がディスペンスされるにつれ、ゼロから数値が上がります。

ディスペンス後にカウンタをゼロにリセットするには、以下の手順に従います、

1. 左または右矢印ボタンを使用して、カーソルを [リセット] (G) に移動させます。
2. 中心の ENTER ボタンを押します。フィールド H に表示されている量がゼロに戻ります。

手動モードでディスペンスする場合は、

ディスプレイが休止中の場合、どれでもボタンを押して動作状態にします。

プリセットの図示

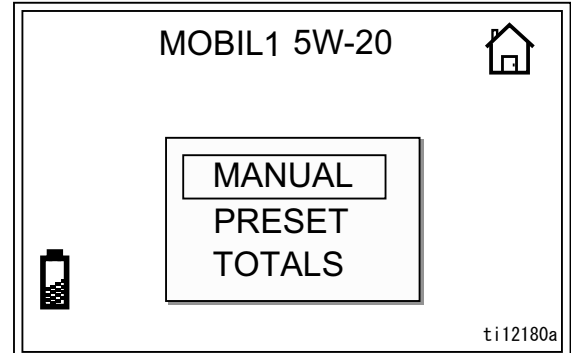


図 20

1. ホーム画面から、上または下矢印を使用して、手動を選択します (図 20)。
2. 中心の ENTER ボタンを押して、選択を確認します。手動ディスペンス画面 (図 21) が表示されます。

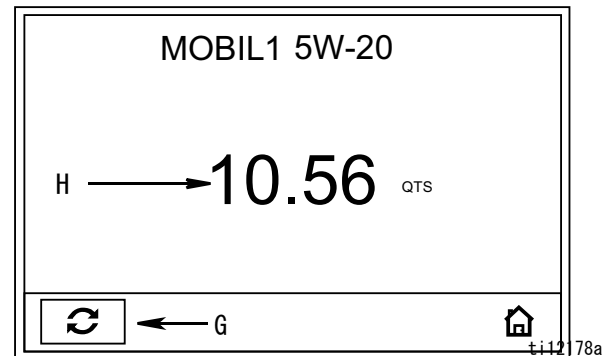


図 21

3. 引き金を引いて液体をディスペンスします。プリセット メーターを使用している場合は、ディスペンス中に引き金をロックできます。
4. 流体を目的の量までディスペンスしたら引き金を解除するか、またはプリセットメーターの場合にのみ、引き金のロックを解除します。

液体が流れます。表示されている量は ゼロから、または以前にディスペンスされた量 (図 21) から上がり、フィールド H に表示されます。

液体の流れが止まります。ディスペンスされた量がフィールド H に表示されます。

5. 左または右矢印を使用して、カーソルをリセット・ボタン (G) に移動させます。中心の ENTER ボタンを押して、フィールド H に表示される量を ゼロにリセットします。

プリセットディスペンス (図 22)

プリセットメーターのみ

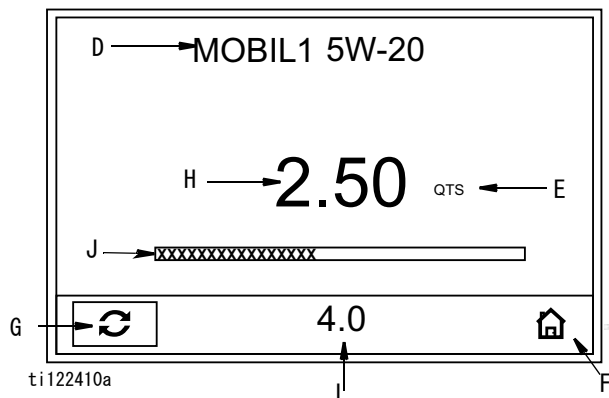


図 22

L. **プリセット量**:上または下矢印を使用して、タスクバーのフィールド L を選択します。

- 上または下矢印を使用して、3 つの使用可能なプリセット量 (L) 間でスクロールします。上または下矢印を押すたびに、3 つのプリセット量のうち 1 つがタスクバーのフィールド L に表示されます。
- ディスペンスするプリセット量がフィールド L に表示されたら、中心の ENTER ボタンを押して、それを選択します。

適切なプリセット量を使用できない場合は、ディスペンスする量に最も近い量を選択します。量の変更は、23ページで説明されている手順に従って行います。

項目 D - L については、図 22 を参照

D. **情報バナー**、設定可能な情報バナー。データは**設定モード**、**バナー画面**、19ページで入力されます。

E. **測定単位**、測定単位 のポイント、クォート、ガロン、または リットル を示します。単位は **設定モード**、**単位/限界量画面**、15ページで選択されます。

F. **ホームアイコン**、ホーム画面に戻ります。

G. **リセット**、カウンタ (H) をゼロにリセットします。

H. **カウンタ**、ディスペンスが開始する前は、ディスプレイに 0.00 が表示されています。流体がディスペンスされるにつれ、ゼロから数値が上がります。ディスペンス完了までの進行状況のリアルタイム視覚表示が、同時に進行バー (J) に表示されます。

J. **進行バー**:ディスペンス完了までの進行状況のリアルタイム視覚表示が表示されます。カウンタ (H) とともに作動します。

たとえば、図 22では 5.0 クォートの合計プリセットディスペンス中、2.5 クォートの部分的ディスペンスが表示されています。進行バーでは、ディスペンスの約半分が完了していることが示されます。

選択の量を変更するには、以下の手順に従います。

- a. 上または下矢印を使用して上か下にスクロールすることで、フィールド L に示される量を上げ下げします。上または下矢印を押すたびに、量は 0.1 単位刻みで上げか下げされます。

スクロール速度を上げる際は、上または下矢印を押し続けます。

- b. **重要!!!**新しいディスペンス量がフィールド L に表示されると、数値が点滅し、確認が必要な変更が加えられたことが示されます。

新しい量を確認するには、キーパッドで中心の ENTER ボタンを 15 秒以内に **押す必要があります**。新しい量を確認せずにディスペンスを開始すると、プリセット量がフィールド L に表示される、事前の **確認済** 量に戻ります。

たとえば、図 23 (下図) では元の確認されたプリセットのディスペンス量 (A) は 4.0 クオートでした。量は 8.0 クオートに増やされましたが、確認されていないため、画面 (B) で点滅しています。ユーザーが中心の ENTER ボタンを押すことでこの変更を確認した後、新しいディスペンス量は点滅しなくなり、8.0 クオート (C) をディスペンスするように設定されました。

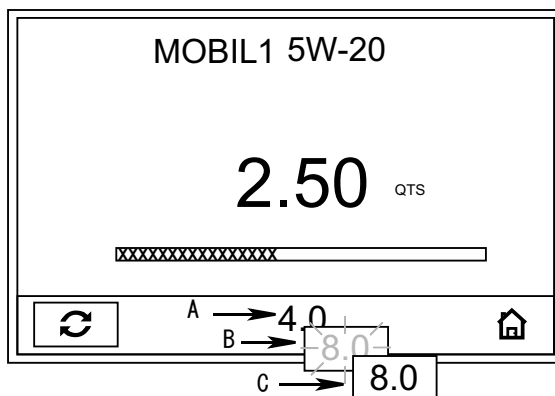


図 23

恒久的にデフォルトのプリセット量を変更するには、**プリセット量の設定**を参照して下さい。18ページのを参照してください。

プリセットモードでディスペンスするには、以下の手順に従います。

ディスプレイが休止状態である場合は、ボタンをどれでも押して、ディスプレイを動作状態にします。

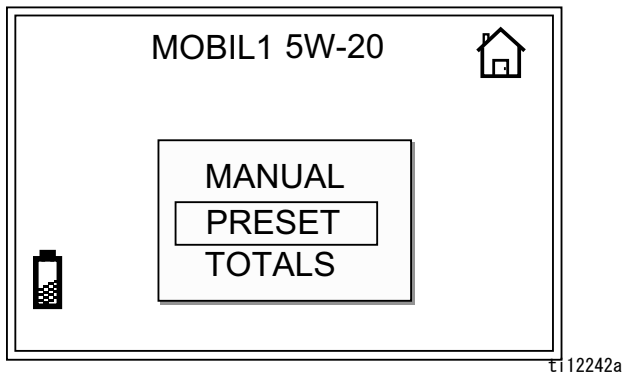


図 24

1. ホーム画面で、上または下矢印を使用して、プリセット(図 24) を選択します。
2. 中心の ENTER ボタンを押して選択を確認します。プリセットディスペンス画面 (図 25) が表示されます。

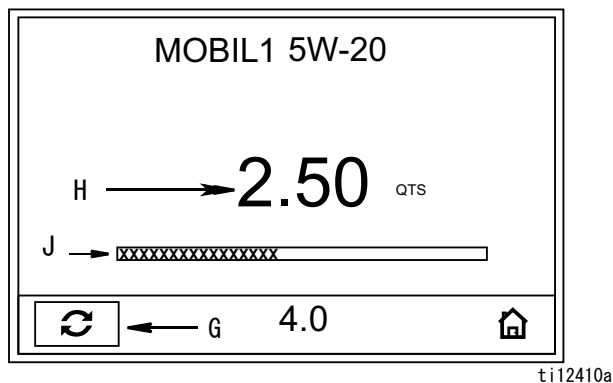


図 25

3. 流体のディスペンスを開始するには、引き金を引きます。ディスペンス中は、引き金をロックすることができます。

液体が流れます。表示されている量はゼロから、または以前にディスペンスされた量から上がり(図 25)、フィールド H に表示されます。ディスペンスの進行状況の視覚表示も進行バー (J) に表示されます。

プリセット量がディスペンスされたら、自動的に流体の流れが止まります。フィールド H に合計ディスペンス量が表示されます。

プリセット量がディスペンスされる前に流体の流れを止める場合は、引き金を解除するか、引き金のロックを解除します。流体をディスペンスし続けるには、引き金を引くおよび/またはロックします。フィールド H および進行バー (J) に示されたディスペンス量はプリセット量から増え続けます。

プリセット量がディスペンスされた後も、流体のディスペンスを続ける場合は、トリガーを握って下さい。トリガーを解除するまで、メーターは手動モードで液体をディスペンスし続けます。

4. 左または右矢印を使用して、カーソルをリセット・ボタン (G) に移動させます。
5. 中心の ENTER ボタンを押して、フィールド H に表示されている量をゼロにリセットし、進行バー (J) をクリアします。

合計画面 (図 26)

すべてのメーター

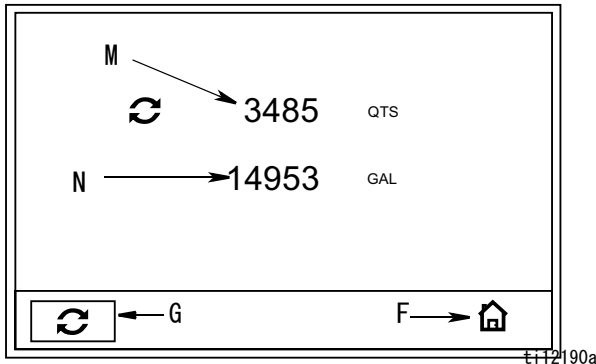


図 26

項目 F、G、M - P については、図 26 を参照

F. ホームアイコン、ホーム画面に戻ります。

G. リセット、カウンタ (M) をゼロにリセットします。

M. リセット可能の合計:すべてのモードでディスペンされた累積量を示します。[リセット] ボタン (G) でいつでもゼロにリセットできます。

N. 合計:装置の全使用期間において、すべてのモードでディスペンされた累積量を示します。リセットできません。

合計 (N) が 999,999 に到達すると、数値は自動的に 000 にリセットされます。

合計画面を表示するには、以下の手順に従います。

ディスプレイが休止状態である場合は、ボタンをどれでも押して、ディスプレイを動作状態にします。

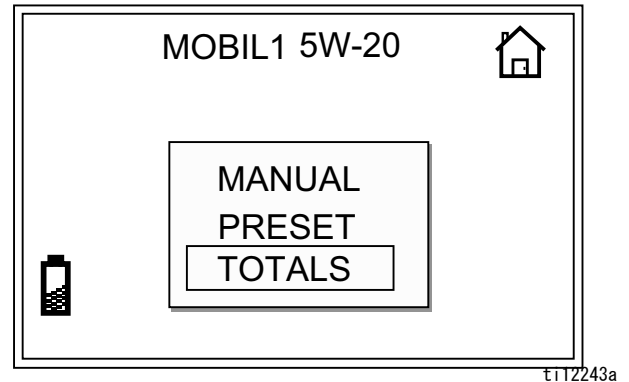


図 27

1. ホーム画面から、上または下矢印を使用して、合計(図 27) を選択します。
2. 中心の ENTER ボタンを押して、選択を確認します。合計画面 (図 26) が表示されます。
3. [リセット可能の合計] フィールド (M) をゼロにリセットするには、左または右矢印を使用して、カーソルを [リセット] ボタン (G) 上に移動させます。
4. 中心の ENTER ボタンを押して、フィールド M に表示されている量をゼロにリセットします。

トラブルシューティング



- メーターを点検または修理する前に、**圧力開放**、9ページを実行してください。他のすべてのバルブ、制御装置、およびポンプが適切に運転していることを確認します。
- 技術支援のために電話で連絡する際、メーターが使用しているソフトウェアバージョンを要求される場合があります。この情報がメーターのどこに示されているか判別する方法について、図 10、13ページ、項目#1 を参照してください。

問題	原因	解決法
バッテリーアイコンが点滅している。	バッテリー残量が低い。	バッテリーを交換します。 29ページを参照してください。
ディスプレイが起動しない。	バッテリーの不良。	バッテリーを交換します。 29ページを参照してください。
	電子制御装置が誤動作している。	電子ベゼルアセンブリを交換します。 (ご使用のメーターに必要なキットを特定するには、手動メーターの部品、36ページ、またはプリセットメーター、38ページ、を参照してください)。
ディスプレイが読めない	仕事場で表示するには、コントラストの設定が高過ぎるか、低過ぎる	コントラストを調節します。左または右矢印を使用しての画面のコントラストの調節は、12ページを参照してください。
流量が低いか、存在しない。	フィルタが詰まっている。	1. 圧力開放(9ページ) を実行します。 2. フィルタをクリーニングするか交換します。フィルタキット 255885 を注文します。 3. 問題が解決されない場合、修理または交換に関しては最寄の Graco 販売代理店にご相談ください。
	ポンプ圧が低い。	ポンプ圧を上げます。
	ツイストロックノズルが完全に開いていない。	ノズルをバケツまたはボロ巾に向けます。ノズルを完全に開きます。 ノズルが閉じた状態でメーターの引き金を引かないでください! 誤ってノズルが閉じた状態でメーターの引き金を引いた場合は、ノズルを廃棄物用バケツの中に向け、ノズルを開いて圧力を開放し、蓄積された液体を排出させます。
	シャットオフバルブが完全に開いていない。	シャットオフバルブを完全に開きます。
	メーターハウジングに異物が詰まっている。	修理または交換に関しては、最寄の Graco社販売代理店にご相談ください。
表示されたディスペンス量が正確ではない。	ディスペンスされている液体に対して、装置を較正する必要があります。	ディスペンスされている液体に対してメーターを較正します。較正画面、16ページを参照してください。
メーターに、カバー/制御装置から漏れが生じている。	計量カバーチェンバでシールの不良。	修理または交換に関しては、最寄の Graco社販売代理店にご相談ください。

問題	原因	解決法
プリセットモデルのみ - 液体をディスペンスするのに引き金が十分にリセットされない。	過度のごみの蓄積により、トリップロッドがくっつく。	トリップロッドを清掃するか、交換する (30ページ)。キット 255889 を注文します。
メータに、ツイストロックノズルから漏れが発生する。 • この問題の 2 つの原因の違いを見つけることは非常に重要です。新しいノズルでは、欠陥バルブによって引き起こされた液漏れは直りません。	ツイストロックノズルに損傷したシールがあります。 バルブが破損しているか密封性が損なわれている。	ノズルを交換します。手順 1 (取り付け手順、11ページ) を参照してください。 バルブステムと 0 リングを清掃するか、交換します。キット 16F811 を注文します。
メーターに、スイベルから漏れが発生する。	スイベル/ホースの接続の不良。	ホースのネジ部分に PTFE テープを貼るか (電氣的導通のために少なくとも 2 つのねじ込まれたネジをむき出しの状態に残す) またはシール材を塗って、接続を締めます。手順 3 (取り付け手順、10ページ) を参照してください。
	スイベル/メーターハウジングの接続の不良。	取り付け金具に 20-25 フィート-ポンドのトルクを与えます。
	スイベルシールが劣化して漏れが発生している。	スイベルを交換します。
想定されるプリセット量がディスペンスされた場合でも装置のディスペンスが止まらない。	バルブの汚染。	バルブを清掃します。
	バッテリー残量不足。	バッテリーを交換します。29ページを参照してください。
	ソレノイドが機能していない (プリセットのみ)	ソレノイドを交換します。

エラーコード

エラーコードは以下にリストされています。装置はエラー状態でも、ディスペンズされた量を保持し続けます。どのエラーコードが表示されても、以下の操作を実行できます。



- ホーム画面で [手動] オプションを選択します。
エラーコードがクリアされます。装置は手動モードに切り替わり、ディスペンズされた量が表示されます。
- [リセット] オプションを選択します。
エラーコードがクリアされると、装置は [自動] モードに切り替わり、プリセットの量が表示されます。

エラーコード	原因	解決法
エラー 1	バッテリー電圧が低い	バッテリーを交換します。 29ページを参照してください。
エラー 2	スイッチエラー、内部ギアの加速でエラーが発生した。 または 出荷中に装置が落とされたか、過度の振動にさらされた。	流量が 37.8 lpm (14 gpm) を超えていないことを確認してください。さらなる支援をお求めの場合は、Graco 販売代理店にお問い合わせください。 リセット、項目 G、21ページを選択します。
エラー 4	流れがシャットオフされるはずだった後でも、流れが続いた。 または ロックアウト状態で流れが発生した。	低バッテリー残量の記号があるかどうかを確認し、低いと示される場合はバッテリーを交換します。29ページを参照してください。さらなる支援をお求めの場合は、Graco 販売代理店にお問い合わせください。 ホーム画面に移動します。ディスペンズ画面に再び移動します。
エラー 5	手動モードでのみ。 装置はシャットオフのデフォルト量をディスペンズし、液体の流れを止めました。	リセット、項目 G、21ページを選択して、再びディスペンズします。シャットオフのデフォルト量を変更するには、単位/限界量画面、15ページを参照してください。
エラー 6	ディスペンズに対し、ゼロのプリセットディスペンズ量が入力されていたか、またはデフォルトとして保存されている状態で、プリセットディスペンズが試行されました。	ゼロでない量を入力します。 プリセットディスペンズ画面、22ページを参照してください。
エラー 7	バッテリー電圧が低すぎる。 または CAP エラー、制御装置でエラーが発生しました。	バッテリーを交換します。 29ページを参照してください。 電子ベゼルアセンブリを交換します。(ご使用のメーターに必要なキットを特定するには、手動メーターの部品、36ページ、またはプリセットメーター、38ページ、を参照してください)。

修理

以下のサービス手順に含まれる参照番号については、部品リスト、43ページを参照してください。

バッテリーの交換

						
---	---	--	--	--	--	--

- 本説明書に指定されているバッテリーのサイズとタイプのみを使用してください。

製品寿命を満たすために必要なバッテリー:

- Energizer E91

- バッテリーコンパートメントにバッテリーを取り付ける際は、必ず正しい極性に従ってください(図 28)。逆にしたバッテリーはメーターを損傷させる場合があります。
- 異なるタイプのバッテリー、または古いバッテリーを新しいものと混ぜて併用しないでください。必ず4つのバッテリーをすべて、4つの未使用の新しいバッテリーと交換してください。

低バッテリーと切れたバッテリーの表示は、トラブルシューティング表、26ページに説明されています。

バッテリーを交換するには、以下の手順に従います。

- バッテリーコンパートメントカバーをしっかりと押します。マイナスドライバーを使用して、ラッチネジを逆時計回りに半回転回します。
- バッテリーコンパートメントカバーとバッテリーを取り外します。
- 新しいバッテリーを取り付けます。バッテリーの向きについては、図 28 を参照してください。

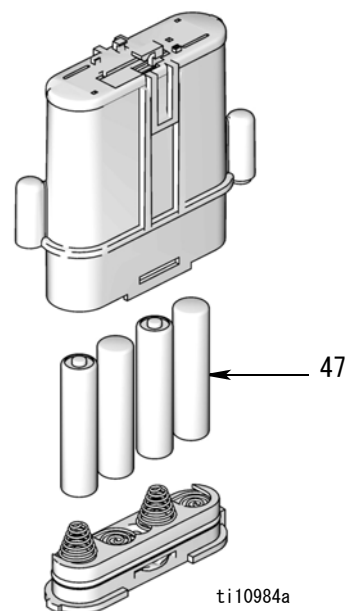


図 28

- カバーを元に戻します。カバーはバッテリーコンパートメントに通りのみで取り付けられるように、設計されています。カバーのノッチ (a) はコンパートメントのスロット (b) に収まります。(図 29)。

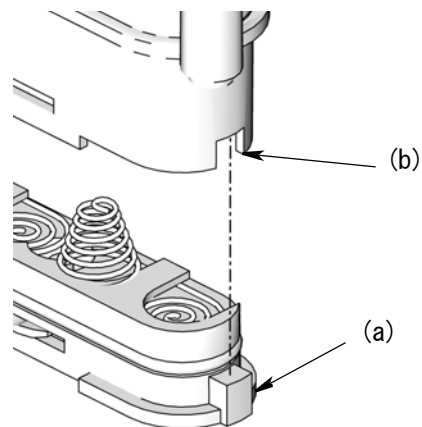
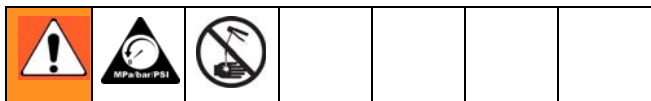


図 29

- カバーを下にしっかりと押さえてください。マイナスドライバーを使用してラッチネジを時計回りに半回転回します。

トリップロッドの修理

(SDP5 と SDP15 メーターのみ)



分解

1. 圧力開放、9ページを実行します。
2. Torx (T20) レンチを使用して、メーター底部にある 4 隅のネジ (A) を取り外します (図 30)。これらのネジは再組み立てのために保管してください。

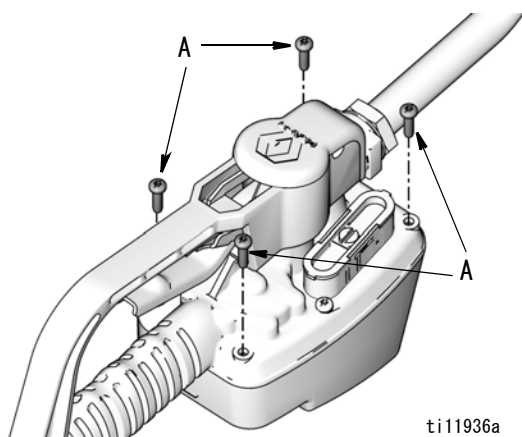


図 30

3. メーターをひっくり返して、カバーを後ろに傾けます (図 31)。

✎ バッテリーとソレノイドへのリード線の接続を外して、リードスイッチ PCB を取り外すまで、カバーを完全に外すことはできません。

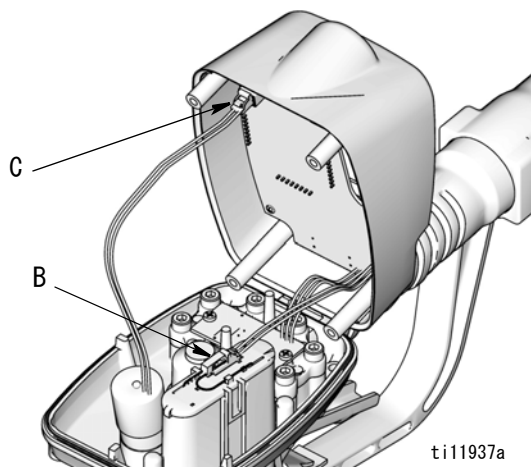


図 31

4. 指で、**丁寧に** クリップ (D) を持ち上げて、バッテリーモジュールからバッテリーのリード線 (B) の接続を外します。

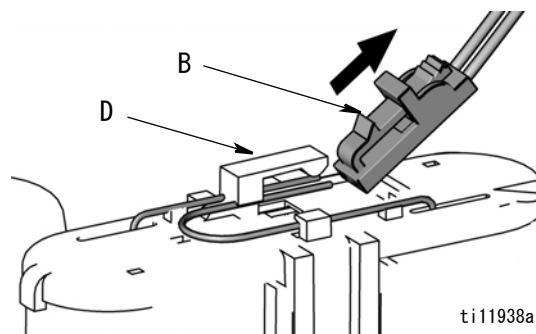
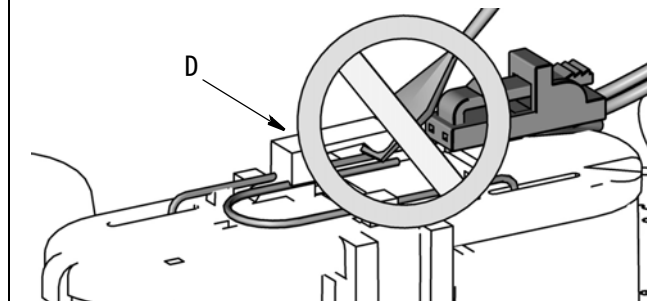


図 32

注

バッテリーモジュールからバッテリーのリード線 (B) の接続を外す際は、クリップ (D) を持ち上げるためにスクロッドライバーまたは他の工具を使用しないでください。クリップが損傷または破損した場合、修理ができません。バッテリーモジュールを交換することになります。部品番号 255197 を注文します。



5. ソレノイドのリード線 (C) をスナップから外します (図 33)。

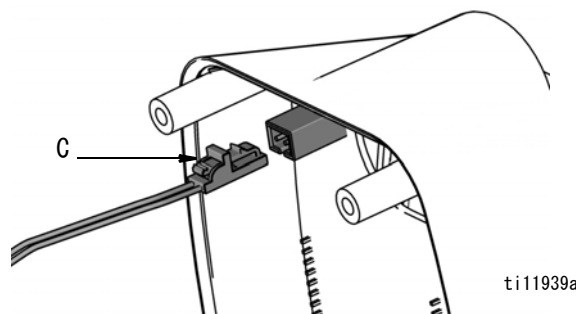


図 33

6. リードスイッチ基板をカバープレートに固定している 2 つのネジ (D) を取り外します (図 34)。これらのネジは再組み立てのために保管してください。カバーアセンブリを取り外します。

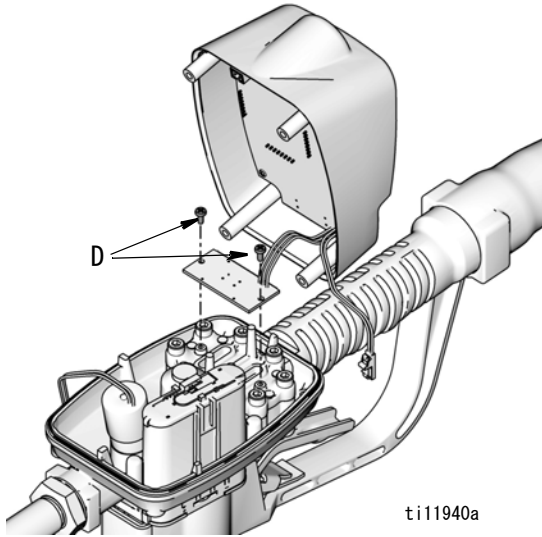


図 34

7. O リング (5) を取り外して廃棄します (図 35)。

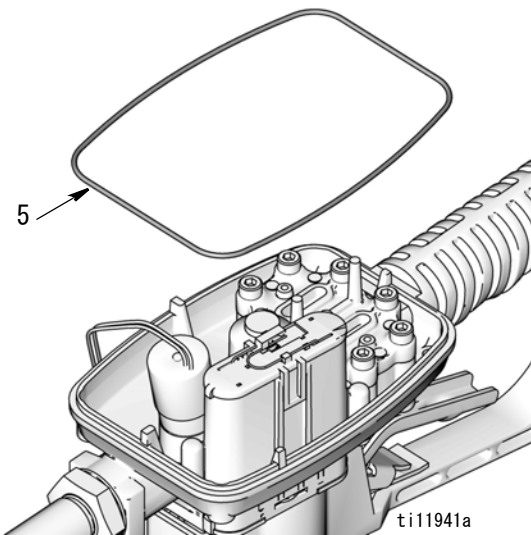


図 35

8. 親指または指をカバーの後ろに挿入し、力をかけて分離させることで、ガード (9) を取り外します。次に、ガードを下にスライドさせて、ハウジングの溝から外します (図 36)。

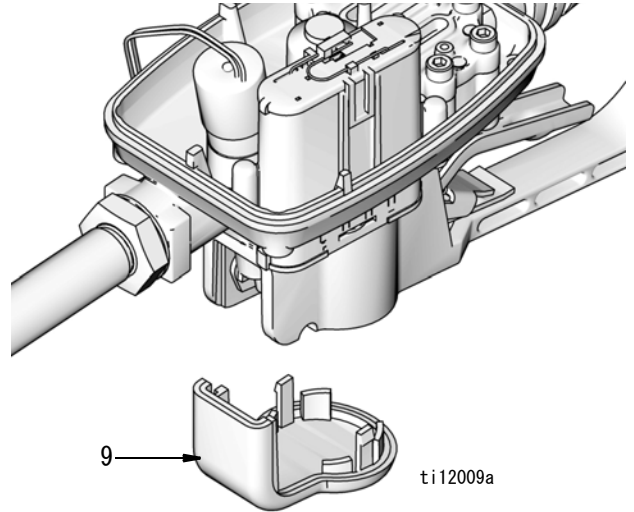


図 36

9. ソレノイド (12) を緩めて、メーターハウジングから取り外します (図 37)。必要な場合、ソレノイドを緩めるのにプライヤーを使用できます。

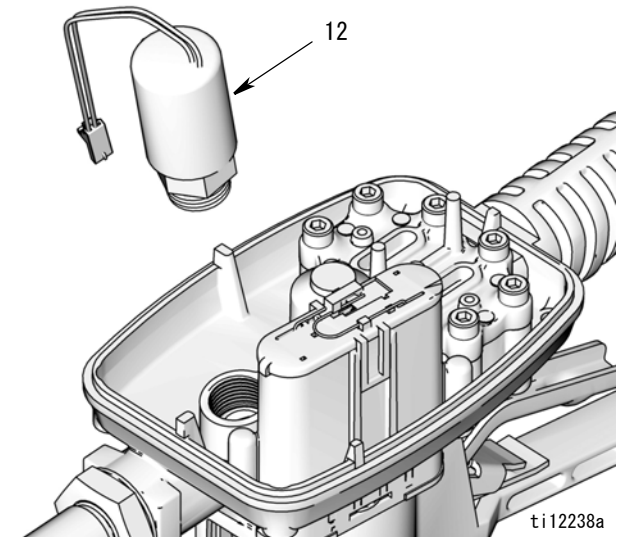


図 37

10. メーターを 図 38の図示通りに万力に設置します。キット (2) からの新しいトリップ棒、あるいは非金属棒またはダボを使用して、トリップ棒と引き金を結びつけるピン (19) に到達するために十分な程度に、トリップ棒をメーターハウジング (図 38 と 図 39) 内に通して押します。

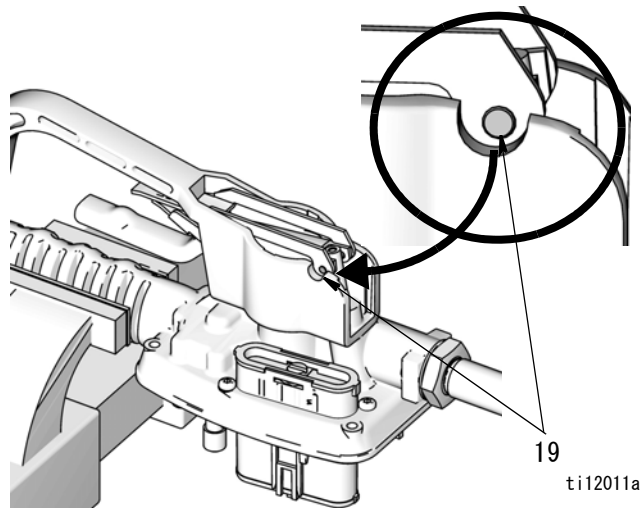


図 38

11. ピックを使用してピン (19) を取り出します (図 39)。

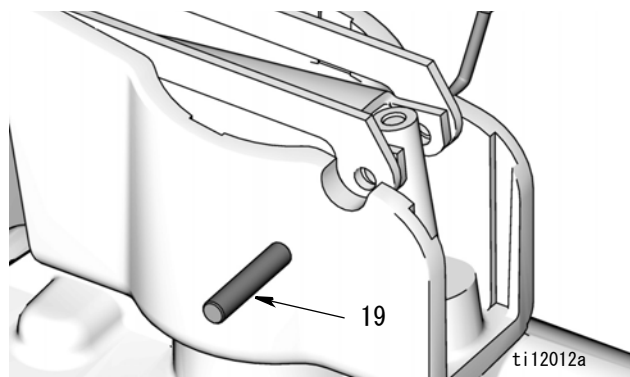


図 39

12. 引き金アセンブリ (6) をメーターハウジングから取り出します。

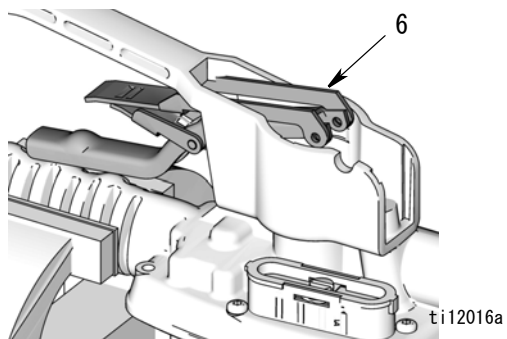


図 40

13. トリップロッドアセンブリをメーターハウジングから取り出します。

トリップロッドアセンブリを取り外す際は注意してください。指またはボロ巾でボールを覆い、抜け落ちることを防いでください。

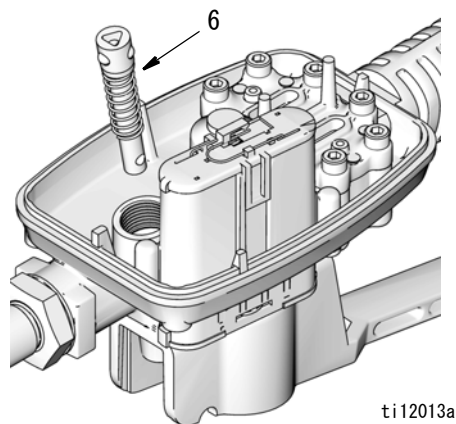


図 41

トリップロッドの清掃

- 液体をディスペンスするためにトリガーが十分にリセットされない場合は、ソフトブラシとホワイトスピリットのような洗剤でトリップロッドとスプリングを清掃してください。
- トリップロッドとスプリングを点検します。損傷している場合は、トリップロッド交換キット 255889 を使用して交換します。

再組み立て

キット付属の新しい部品はすべて使用してください。
古い部品は再利用しないでください。

1. ボール (3) をトリップロッド (2) に挿入します (図 42)。
2. スプリング (1) をトリップロッド (2) 上にスライドさせます (図 42)

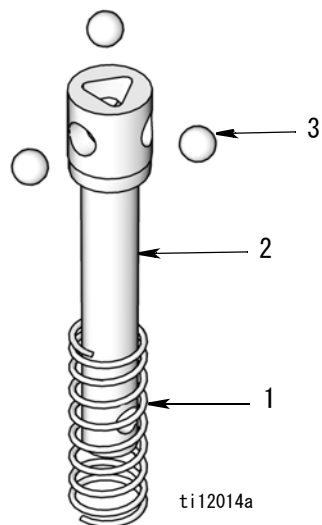


図 42

3. メーターハウジングの開口部にトリップロッドアセンブリを挿入します (図 43)。

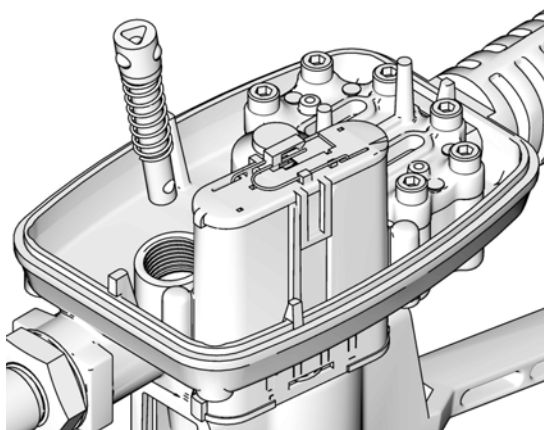


図 43

4. メーターをひっくり返して、万力に設置します。引き金アセンブリの穴を、トリップロッド (2) の穴の位置と合わせます。古いトリップ棒、非金属棒、またはダボを使用してトリップ棒を押し上げて、ピン (19) を滑りこませるための孔が見えるようにメーターハウジングから取り出します (図 44)。ただし、この手順ではピンを取り付けないでください。

5. 引き金アセンブリ (8) を取り付けます (図 44)。ピン (19) を引き金とトリップ棒アセンブリの孔に通します。

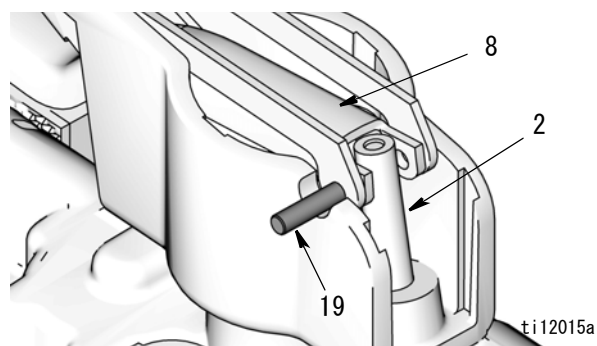


図 44

6. ソレノイド (12) を取り付けます。指でしっかりと締めます。

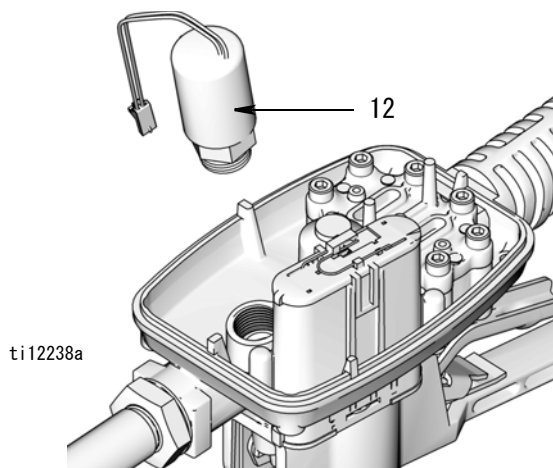


図 45

7. Oリング (5) を取り付けます。

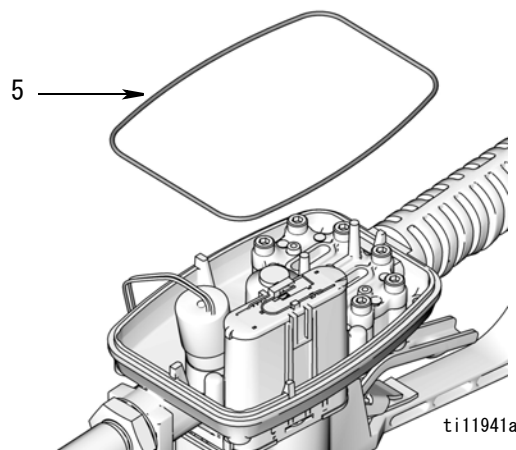


図 46

8. メーターハウジングのリードスイッチ基板を再び取り付けます。2つのネジ (D) を使用して、リードスイッチ PCB をカバープレートに固定します。ネジが底に付くまで締めます。

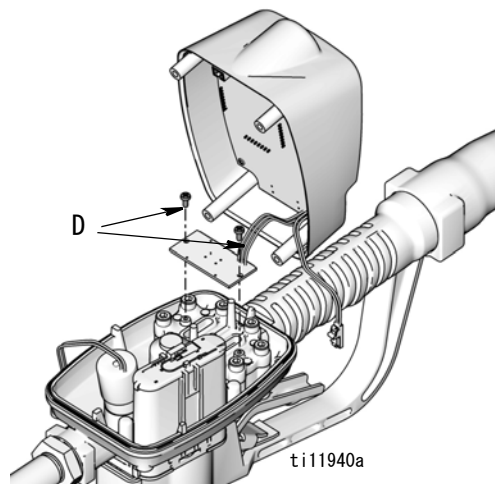


図 47

9. クリップ (D) の下にしっかりパチンと固定されるまで、コネクタをバッテリー端子 (E) 上に丁寧にスライドさせることで、リード線 (B) をバッテリーに再接続します (図 48)。

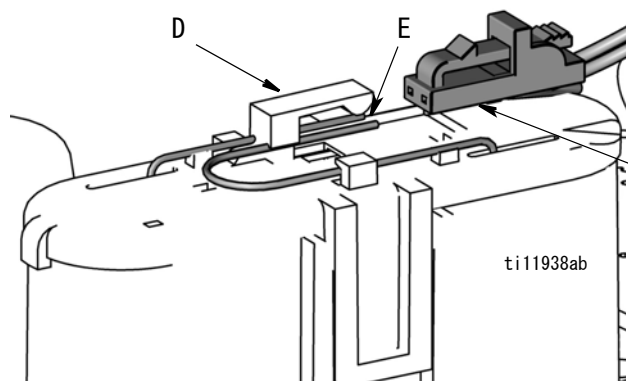


図 48

注

バッテリーのリード線 (B) を再接続する際、クリップ (D) を持ち上げるためにスクロッドライバまたは他の工具を使用しないでください。クリップが損傷または破損した場合、修理ができません。バッテリーモジュールを交換することになります。部品番号 255197 を注文します。

10. ソレノイドのリード線 (C) を再接続します (図 49)。

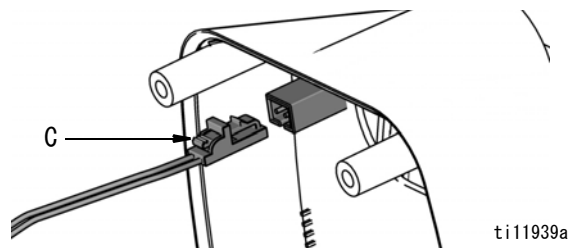


図 49

11. カバーをメーターハウジング上の位置に合わせます。

注

カバーを交換する際に、ワイヤーを挟まないように注意してください。

12. 4 つのネジ (A) を交換します。それぞれに 15-25 インチ-ポンド のトルクを与えます。

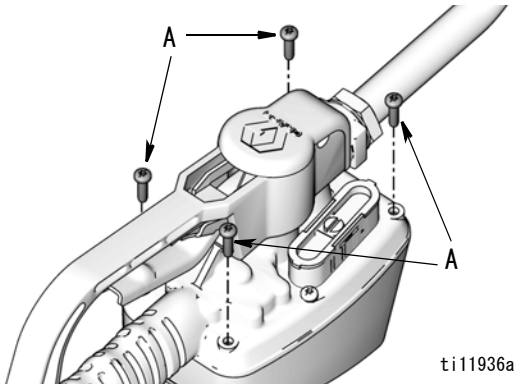


図 50

13. ガード (9) を取り付けます。

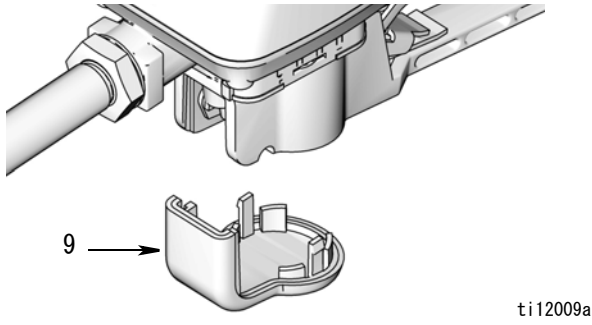


図 51

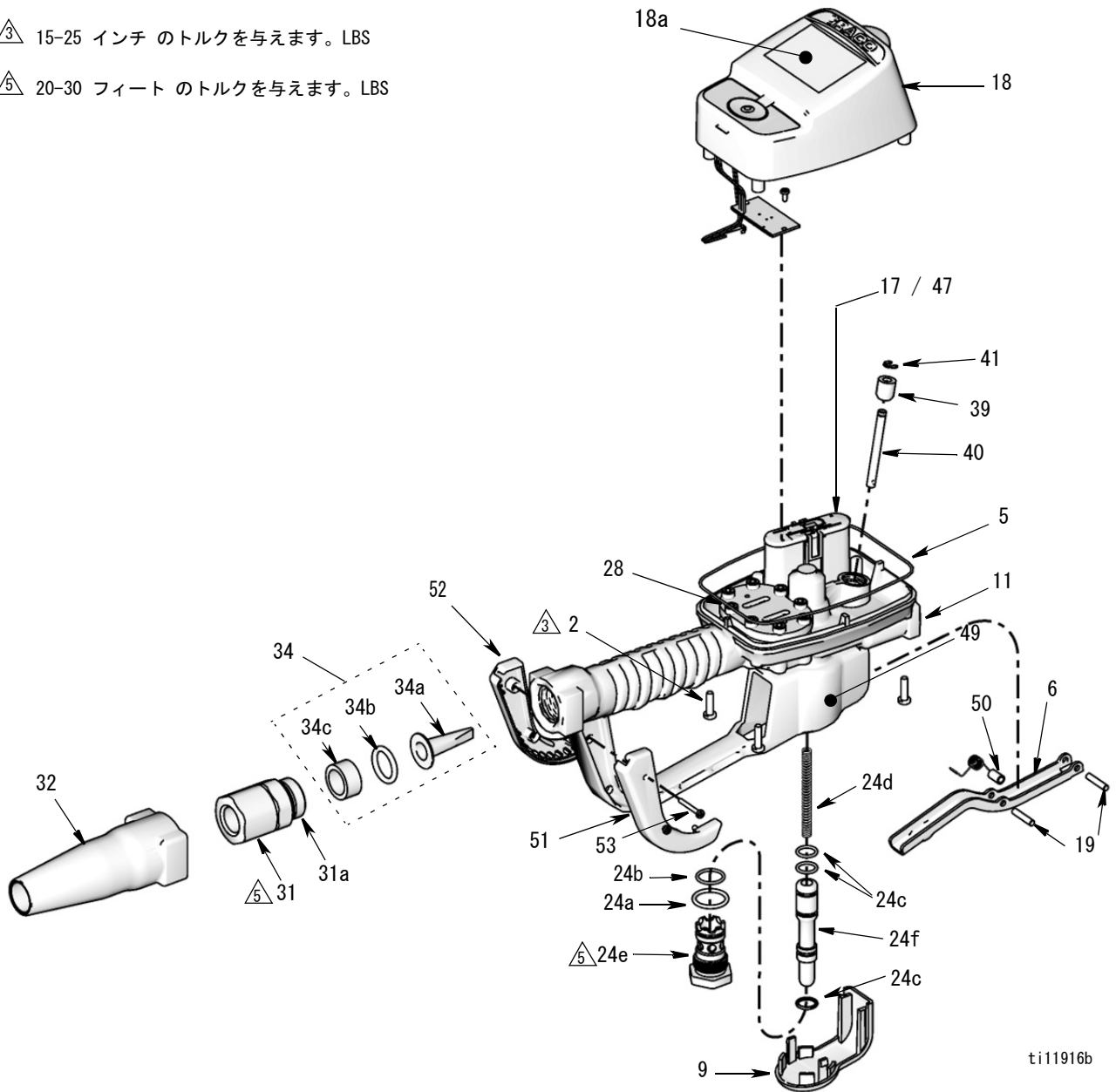
SDM5 と SDM15 手動メーターの部品

参照	部品	説明	数量	参照	部品	説明	数量
2	115477	ネジ、機械、 トルクスパンヘッド	6	15T368	ブーツ、スイベル、 3/4インチ・ ホース、青、NPT、 BSPT	1	
5	120812	Oリング、シール	1	15T369	ブーツ、スイベル、 3/4インチ・ ホース、緑、NPT、 BSPT	1	
6	15K418	トリガー、メーター	1	15T370	ブーツ、スイベル、 3/4インチ・ ホース、黄、NPT、 BSPT	1	
9	15K464	ガード、バンパー	1	125961	ブーツ、スイベル、 入口、黒、BSPP	1	
11		ハウジング、メーター	1	126115	ブーツ、スイベル、 入口、赤、BSPP	1	
17	255197	モジュール、バッテリー	1	126116	ブーツ、スイベル、 入口、青、BSPP	1	
18	256493	キット、修理、電子ベゼル、18aお よび取扱説明書312942を含む	1	126117	ブーツ、スイベル、 入口、緑、BSPP	1	
18a		ラベル、制御、オーバーレイ	1	126118	ブーツ、スイベル、 入口、黄、BSPP	1	
19	120850	ピン、ダウエルM4	2	34	255885	キット、フィルター、 34a-34cを含む	1
24	16F811	キット、修理、バルブおよびシ ールは、24a-24fおよび取扱説明書 312939を含む	1	34a	フィルター、ワイヤ、 40メッシュ	10	
24a		パッキン、Oリング	1	34b	パッキン、Oリング	10	
24b		パッキン、Oリング	1	34c	スペーサー、ストレ ーナ	10	
24c		Oリング	3	39	15R057	ブッシング、固定、 棒	1
24d		パネ、圧縮、6.1 X 76mm	1	40	15R056	棒、固定	1
24e		カートリッジ、バルブ	1	41	115999	リング、リテーナ ー	1
24f		ステム、バルブ	1	47	121413	バッテリー、pkg、 4カウント、アル カリ、AA (29ページ)	1
28	120853	ピン、ダボ	1	49▲	15T259	ラベル、CE	1
31	247344	スイベル、ストレート、 1/2-14 NPT、31a (255348、255349、 255350、255802、255803、255804、 256836、 256837と共に使用)	1	50	15T492	スペーサ、1/4 外 径 x 0.9th	4
	247345	スイベル、ストレート、 3/4-14 NPTは31aを含む (255800、 255801と共に使用)	1	51	15T603	ガード、右	1
	24H098	スイベル、ストレート、1/2-14 BSPP、31aを含む (24H108、224H110、 24H112、24H130、24H132、24H150、 24H152と共に使用)	1	52	15T604	ガード、左	1
	24H100	スイベル、ストレート、3/4-14 BSPP は31aを含む (24H126、24H128と共 に使用)	1	53	117436	ネジ、ネジ山形成	2
	24H097	スイベル、ストレート、1/2-14 BSPT、31aを含む (24H109、24H111、 24H113、24H131、24H133、24H151、 24H153と共に使用)	1				
	24H099	スイベル、ストレート、3/4-14 BSPT は31aを含む (24H127、24H129と共 に使用)	1				
31a	105765	Oリング	1				
32	15T366	ブーツ、スイベル、 3/4インチ・ホース、 黒、NPT、BSPT (メーターと共に標準)	1				
	15T367	ブーツ、スイベル、 3/4インチ・ ホース、赤、NPT、 BSPT	1				

▲交換用の危険と警告ラベル、タグ、およびカードは無料で入手できます。

△3 15-25 インチ のトルクを与えます。LBS

△5 20-30 フィート のトルクを与えます。LBS



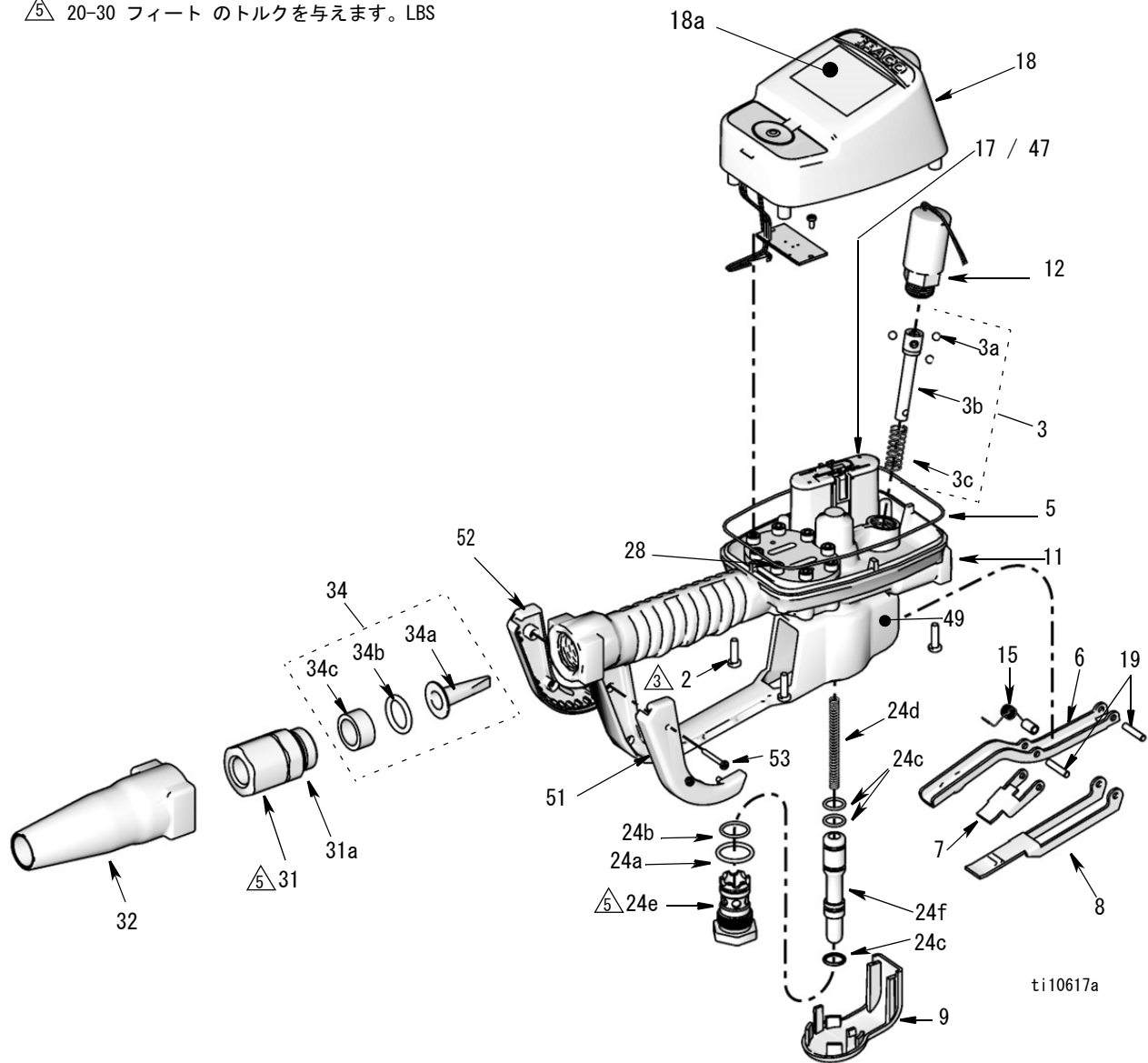
SDP5 と SDP 15 プリセットメーターの部品

参照	部品	説明	数量	参照	部品	説明	数量
2	115477	ネジ、機械、トルックスパンヘッド	6	15T367	ブーツ、スイベル、3/4インチ・	1	
3	255889	キット、修理、トリップ棒、 3a-3cおよび取扱説明書312944を含む	1	15T368	ブーツ、スイベル、3/4インチ・	1	
3a		ボール、5 MM、カーバイド	3	15T369	ブーツ、スイベル、3/4インチ・	1	
3b		ロッド	1	15T370	ブーツ、スイベル、3/4インチ・	1	
3c		バネ、圧縮、10.67 mm	1	125961	ブーツ、スイベル、入口、黒、BSPP	1	
5	120812	Oリング、シール	1	126115	ブーツ、スイベル、入口、赤、BSPP	1	
6	15K418	トリガー、メーター	1	126116	ブーツ、スイベル、入口、青、BSPP	1	
7	15K443	アーム、トリップ	1	126117	ブーツ、スイベル、入口、緑、BSPP	1	
8	15K446	プレート、ラチェット	1	126118	ブーツ、スイベル、入口、黄、BSPP	1	
9	15K464	ガード、バンパー	1	34	255885	キット、フィルター、34a-34cを含む	1
11		ハウジング、メーター	1	34a	キット、フィルター、ワイヤ、	10	
12	15W093	ソレノイド	1		40 メッシュ		
15	15K602	スプリング、トーション	1	34b	パッキン、Oリング	10	
17	255197	モジュール、バッテリー	1	34c	スペーサー、ストレーナ	10	
18	256494	キット、修理、電子ベゼル、 18aおよび取扱説明書312942を含む	1	47	121413	バッテリー、pkg、4カウント、	1
18a		ラベル、制御、オーバーレイ	1		アルカリ、AA (29ページ)		
19	120850	ピン、ダウエルM4	2	49▲	15T259	ラベル、CE	1
24	16F811	キット、修理、バルブおよびシー ルは、24a-24fおよび取扱説明書 312939を含む	1	51	15T603	ガード、右	1
24a		パッキン、Oリング	1	52	15T604	ガード、左	1
24b		パッキン、Oリング	1	53	117436	ネジ、ネジ山形成	2
24c		パッキン、Oリング	3				
24d		バネ、圧縮、6.1 X 76mm	1				
24e		カートリッジ、バルブ	1				
24f		ステム、バルブ	1				
28	120853	ピン、ダボ	1				
31	247344	スイベル、ストレート、1/2-14 NPT、 31a (255200、255351、255352、 255355、255356、256838、 256839と共に使用)	1				
	247345	スイベル、ストレート、3/4-14 NPT は31aを含む (255353、255354と共に 使用)	1				
	24H098	スイベル、ストレート、1/2-14 BSPP、 31aを含む (24H106、224H114、 24H116、24H122、24H124、24H154、 24H156と共に使用)	1				
	24H100	スイベル、ストレート、3/4-14 BSPP は31aを含む (24H118、24H120と共に 使用)	1				
	24H097	スイベル、ストレート、1/2-14 BSPP、 31aを含む (24H107、24H115、24H117、 24H123、24H125、24H155、 24H157と共に使用)	1				
	24H099	スイベル、ストレート、3/4-14 BSPT は31aを含む (24H119、24H121と共に 使用)	1				
31a	105765	Oリング	1				
32	15T366	ブーツ、スイベル、3/4インチ・ ホース、黒 (メーターと共に標準)	1				

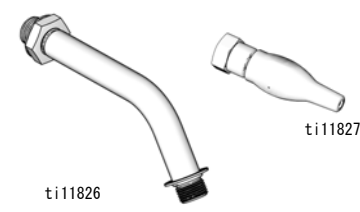
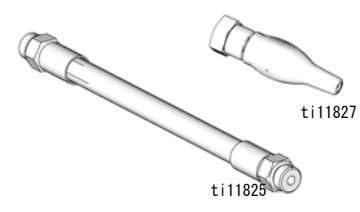
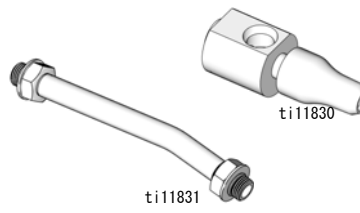
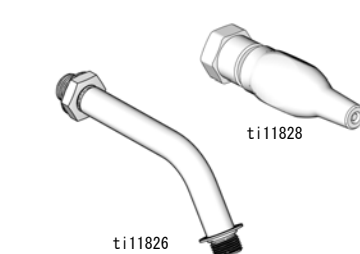
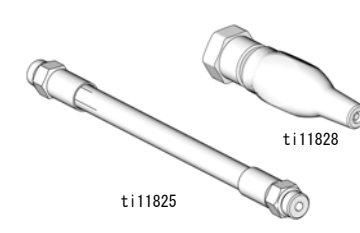
▲ 交換用の危険と警告ラベル、タグ、
およびカードは無料で入手できます。

⚠ 15-25 インチ のトルクを与えます。LBS


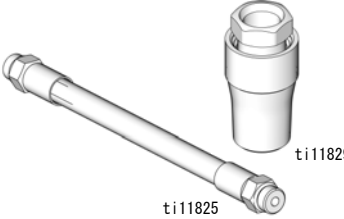
⚠ 20-30 フィート のトルクを与えます。LBS



ノズル (33) と延長部 (20) キット

部品番号	説明	流体タイプ	
255852*	自動、クイッククローズ、剛性延長部つきノンドリップノズル。	オイル、ATF	 <p>ti11826</p> <p>ti11827</p>
255853*	自動、クイッククローズ、フレキシブル延長部つきノンドリップノズル	オイル、ATF	 <p>ti11825</p> <p>ti11827</p>
255854	クイッククローズ、剛性延長部つきノンドリップノズル	ギア潤滑油	 <p>ti11831</p> <p>ti11830</p>
255855*	クイッククローズ、剛性延長部つきノンドリップノズル	凍結防止	 <p>ti11826</p> <p>ti11828</p>
255856*	クイッククローズ、フレキシブル延長部つきノンドリップノズル	凍結防止	 <p>ti11825</p> <p>ti11828</p>

*22.7 lpm (5 gpm) 以下のディスペンスに使用。

部品番号	説明	流体タイプ	
255857	交流量、クイッククローズ、剛性延長部つきノンドリップノズル	オイル、ATF、凍結防止	 <p>ti11826 ti11829</p>
255858	交流量、クイッククローズ、フレキシブル延長部つきノンドリップノズル	オイル、ATF、凍結防止	 <p>ti11825 ti11829</p>

ノズル (33) キット

255459*	自動、クイッククローズ、ノンドリップノズル	数量	オイル
	• ボディー、ノズル	1	
	• O リング、パッキン	1	
	• スプリング、圧縮	1	
	• O リング、パッキン	1	
	• ステム、ノズル、バルブ	1	
	• シート、バルブ	1	
255460*	クイッククローズ、ノンドリップノズル		凍結防止
	• ボディー、ノズル	1	
	• スプリング、圧縮	1	
	• O リング、パッキン	1	
	• ステム、ノズル、バルブ	1	
	• O リング、パッキン	1	
	• シート、バルブ	1	
255461	交流量、クイッククローズ、ノンドリップノズル		オイルと不凍液
	• ステム、ノズル	1	
	• ボディー、ノズル	1	
	• O リング、パッキン	1	
	• O リング、パッキン	1	
	• O リング、パッキン	1	
255470	クイッククローズ、ノンドリップノズル		ギア潤滑油
	• ハウジング	1	
	• ボディー、ノズル	1	
	• O リング、パッキン	1	
	• O リング、パッキン	1	
	• プラグ、空洞、六角	1	

*22.7 lpm (5 gpm) 以下のディスペンスに使用。

熱放出キット (8ページ)

部品番号説明

112353 燃料ディスペンス用のダイヤフラムポンプ、バルブのみ
 235998 Mini Fire-Ball™ 225、3:1
 237601 Fire-Ball 425、3:1
 237893 Fire-Ball 300、5:1
 248296 Fire-Ball 300、5:1 (栓アダプタとスイベルがないこと以外は 237893 と同じ。)6 フィートのホースを付属)
 238899 ダイヤフラムポンプ
 240429 Fire-Ball 425、6:1 と 10:1
 248324 Fire-Ball 425、6:1 と 10:1 (栓アダプタとスイベルがないこと以外は 240429 と同じ6 フィートのホースを付属)

PSI (bar) 定格

50 psi (0.34 MPa、3.4 bar)
 600 psi (4.1 MPa、41 bar)
 600 psi (4.1 MPa、41 bar)
 900 psi (6.2 MPa、62 bar)
 900 psi (6.2 MPa、62 bar)
 150 psi (1 MPa、10.4 bar)
 1600 psi (11 MPa、110 bar)
 1600 psi (11 MPa、110 bar)

技術データ

流量範囲*	1 ~ 53 lpm (0.26 ~ 14 gpm)
最高作業圧力	1500 psi (10 MPa、103.4 bar)
最大作業圧力 (50:50 不凍液/水の混合液)	900 psi (6.2 MPa、62 bar)
測定単位	パイント、クオート、ガロン、 リットル (工場出荷時設定はクオート)
重量	2.26 kg (5 ポンド)
寸法 (延長部なし)	
長さ	33 cm (13 インチ)
幅	9.5 cm (3.75 インチ)
高さ	14.6 cm (5.75 インチ)
測定単位	工場出荷時設定はクオート 合計器の最大量 = 999,999 ガロンまたはリットル 記録される最大ディスペンス量 = 999.99 単位 最大プリセット量 (プリセットのみ) = 999.9 単位
インレット	1/2-14 npt または 3/4-14 npt、 あるいは 1/2-14 BSPP または 3/4-14 BSPP、 あるいは 1/2-14 BSPT または 3/4-14 BSPT
アウトレット	3/4-16 平行ネジ O リングボス
動作温度範囲	4 ° F から 158° F (-16° C から 70° C)
保管温度範囲	-40° F から 158° F (-40 ° C から 70 ° C)
バッテリー**	4AA アルカリまたはリチウムバッテリー
通常の工場環境におけるバッテリーの平均寿命	1 年
接液部品	アルミニウム、ステンレス鋼、PBT/PC、亜鉛 ニトリルゴム、CS
液体適合性	不凍液、ギア潤滑油、クランクケース油、ATF
メーター圧力損失	80 psi @ 10 gpm
精度†	+/- 0.5 パーセント

* 10W のモーターオイルでテスト済み。流量は液圧、温度および粘性によって変わります。

** 製品寿命を満たすために必要なバッテリー、Energizer® Alkaline E91。

† 9.5 lpm (2.5 gpm)、21° C (70° F) で、10W オイルを使用して 1 ガロンをディスペンス。較正が必要な場合があります。購入時の精度は +/-1.25 パーセントです。

Graco メーターおよびバルブの7年保証

Graco は、直接お買い上げ頂けたお客様のご使用に対し、販売日時から、本ドキュメントに記載された、Graco が製造し、かつ Graco の社名を付したすべての装置の材質および仕上がりに欠陥がないことを保証します。Graco により公表された特殊的、拡張的または制限的保証を除き、下記の表に定義された販売日時から起算して、Graco により欠陥があると判断された装置の部品を修理、交換致します。この保証は装置が Graco が明記した推奨に従って設置、操作、保守された場合にのみ適用します。

Graco メーターおよびバルブの延長7年保証	
構成部品	保証期間
構造的構成部品	7 年
電子機器	3 年
摩耗品-0リング、シール、バルブを含むがこれに限られるものではありません	1 年

誤った設置、誤用、摩擦、腐食、不十分または不適切な保守、怠慢、事故、改ざん、または Graco 製でない構成部品の代用が原因で発生した一般的な消耗、あるいは誤動作、損傷、摩耗については、本保証の範囲外であり、Graco は一切責任を負わないものとします。また、Graco の装置と Graco によって提供されていない構成、付属品、装置、または材料の不適合、あるいは Graco によって提供されていない構成、付属品、装置、または材料の不適切な設計、製造、取り付け、操作または保守が原因で発生した誤動作、損傷、または摩耗については、Graco は一切責任を負わないものとします。

本保証は、Graco 認定販売代理店に、主張された欠陥を検証するために、欠陥があると主張された装置が支払済みで返却された時点で、条件が適用されます。主張された欠陥が確認された場合、Graco はすべての欠陥部品を無料で修理または交換します。装置は、輸送料前払いで、直接お買い上げ頂けたお客様に返却されます。装置の検査により材質または仕上がりの欠陥が明らかにならなかった場合は、修理は妥当な料金で行われます。料金には部品、労働、および輸送の費用が含まれる可能性があります。

本保証は唯一の保証であり、ある特定の目的に対する商品性または適合性に関する保証を含むが そのみに限定されない、明示的なまたは黙示的な他のすべての保証の代りになるものです。

保証契約不履行の場合のGraco社のあらゆる義務およびお客様の救済に関しては、上記規定の通りです。購入者は、他の補償（利益の損失、売上の損失、人身傷害、または器物破損による偶発的または結果的な損害、または他のいかなる偶発的または結果的な損失を含むがこれに限定されるものではない）は得られないものであることに同意します。補償違反に関連するいかなる行為も、販売日時から起算して1年以内、または保証期間が失効する2年以内のいずれか遅い期間内に提起する必要があります。

Gracoによって販売されているが、製造されていない付属品、装置、材料、または部品に関しては、Gracoは保証を負わず、特定目的に対する商用性および適合性のすべての黙示保証は免責されるものとします。 Gracoにより販売されているが当社製品でないアイテム（電気モータ、スイッチ、ホース等）は、上記アイテムの製造元の保証に従います。Gracoは、これらの保証違反に関する何らかの主張を行う際は、合理的な支援を購入者に提供いたします。

いかなる場合でも、Graco は Graco の提供する装置または備品、性能、または製品の使用またはその他の販売される商品から生じる間接的、偶発的、特別、または結果的な損害について、契約違反、補償違反、Graco の不注意、またはその他によるものを問わず、一切責任を負わないものとします。

Graco の情報

Graco 製品についての最新情報には、www.graco.com に移動してください。

発注におきましては、Graco販売代理店にご連絡いただくか、お近くの販売店にお電話でお尋ねください。

電話: 612-623-6928 または無料通話: 1-800-533-9655 ファックス、612-378-3590

本文書に含まれる全ての文字および図、表等によるデータは、出版時に入手可能な最新の製品情報を反映しています。Graco はいかなる時点においても通知することなく変更を行う権利を保持します。

特許の情報については、www.graco.com/patents を参照してください。

取扱説明書原文の翻訳。This manual contains Japanese. MM 312865

Graco本社: ミニアポリス (Minneapolis)
海外支社: ベルギー、中国、日本、韓国

GRACO INC. AND SUBSIDIARIES • P. O. BOX 1441 • MINNEAPOLIS MN 55440-1441 • USA

Copyright 2008, Graco Inc. Graco のすべての製造場所は ISO 9001 に登録されています。

www.graco.com
2018 年 5 月改訂